

# 第1回縦断調査（出生児・成年者）の特別報告に関する研究会

## 議事次第

### 【日 時】

令和7年12月3日（水） 11:00～12:00

### 【場 所】

厚生労働省 共用第9会議室（12階05号室）

### 【議事等】

- 1 研究会の開催及び座長等の選任について
- 2 縦断調査特別報告の実施方針について
- 3 その他

### 【配付資料】

資料1 縦断調査（出生児・成年者）の特別報告に関する研究会 開催要綱

資料2 縦断調査の実施状況

資料3 縦断調査（出生児・成年者）の特別報告（実施方針案）

参考資料1 第15回21世紀出生児縦断調査【平成22年出生児】調査票

参考資料2 第13回21世紀成年者縦断調査【平成24年成年者】調査票

参考資料3 21世紀出生児縦断調査（平成13年、平成22年）\_調査項目一覧

参考資料4 21世紀成年者縦断調査（平成14年、平成24年）\_調査項目一覧

第1回縦断調査（出生児・成年者）の特別報告に関する研究会	資料 1
令和7（2025）年12月3日	

## 縦断調査（出生児・成年者）の特別報告に関する研究会開催要綱

### 1 目的

21世紀出生児縦断調査（平成22年出生児）及び21世紀成年者縦断調査（平成24年成年者）では、それぞれ10回以上の調査を実施している。そこで、複数年分のデータを用いて調査対象者の行動の変化を分析し、併せて過去に実施した縦断調査と世代間比較を行うことにより、厚生労働行政に関する施策との因果関係を分析等するため、学識経験者等からなる「縦断調査（出生児・成年者）の特別報告に関する研究会」（以下、「本研究会」という。）を開催し、専門的な見地から縦断調査の特性を活かした因果推論的分析等を行うとともに、縦断調査に関する助言を得るものとする。

### 2 研究事項

本研究会は、主として次の事項について研究を行う。

研究にあたっては、構成員自らが因果推論的分析等を行うこととし、研究会において分析テーマ及び分析方法等の意見交換を行いつつ、研究結果について報告書として取りまとめることとする。

- (1) 調査対象者の家庭環境及び成長過程の変化や就学・就職・結婚・出産・子育て等のライフイベントに応じた行動の変化に関する因果推論的分析等について
- (2) その他、特別報告に関すること、縦断調査の利活用や展望等について

### 3 構成員

本研究会の構成員は別紙のとおりとする。

### 4 運営等

- (1) 本研究会は、政策統括官（統計・情報システム管理、労使関係担当）が、別紙の有識者の参集を求めて開催する。
- (2) 本研究会には座長を置き、構成員の互選により定める。
- (3) 本研究会に座長代理を置くことができる。座長代理は、座長が構成員の中から指名するものとし、座長を補佐し、座長不在の場合にはその職務を行う。
- (4) 座長は、必要があると認めるときは、構成員以外の関係者に本研究会への出席を求め、意見を聴くことができる。
- (5) 本研究会は、原則として公開する。ただし、座長は、公開することにより検討に著し

い支障を及ぼすおそれがあると認めるとき、その他正当な理由があると認めるときは、会議を非公開とすることができます。

- (6) 本研究会の資料は、原則として公表する。ただし、座長は、公表することにより検討に著しい支障を及ぼすおそれがあると認めるとき、その他正当な理由があると認めるときは、資料を非公表とすることができます。
- (7) 本研究会は、議事録を作成し公表する。ただし、会議を非公開とする場合には、議事要旨を公表する。
- (8) 本研究会の庶務は、政策統括官（統計・情報システム管理、労使関係担当）付参事官（企画調整担当）付世帯統計室において行う。
- (9) 前各項のほか、本研究会の運営その他の本研究会に関し必要な事項は、座長が定める。

## 縦断調査（出生児・成年者）の特別報告に関する研究会構成員（五十音順、敬称略）

- 泉田 信行 国立社会保障・人口問題研究所社会保障応用分析研究部部長
- 岩澤 美帆 国立社会保障・人口問題研究所人口動向研究部部長
- 卯月 由佳 国立教育政策研究所教育政策・評価研究部総括研究官
- 夏 天 国立社会保障・人口問題研究所社会保障基礎理論研究部研究員
- 黒川 すみれ 福岡県立大学人間社会学部公共社会学科講師
- 毛塚 和宏 九州大学大学院比較社会文化研究院准教授
- 斉藤 知洋 国立社会保障・人口問題研究所社会保障基礎理論研究部第2室長
- 榊原 賢二郎 国立社会保障・人口問題研究所社会保障応用分析研究部第3室長
- 下瀬川 陽 作新学院大学人間文化学部講師
- 内藤 朋枝 成蹊大学経済学部現代経済学科准教授
- 西村 幸満 国立社会保障・人口問題研究所副所長
- 西村 仁憲 国立社会保障・人口問題研究所社会保障応用分析研究部研究員
- 南 拓磨 国立社会保障・人口問題研究所人口動向研究部研究員
- 守泉 理恵 国立社会保障・人口問題研究所人口動向研究部第1室長

第1回縦断調査（出生児・成年者）の特別報告に関する研究会

令和7（2025）年12月3日

資料2

# 縦断調査（出生児・成年者）の実施状況

厚生労働省 政策統括官

（統計・情報システム管理・労使関係担当）

Ministry of Health, Labour and Welfare of Japan

# 各縦断調査の概要



# 各縦断調査の客体数や回収率等（21世紀出生児縦断調査）

## ◆21世紀出生児縦断調査（平成13年出生児）

調査実施年 ・調査回	公表日	対象者の 年齢・学年	調査客体数	回収客体数	回収率	残存率
(H13年) 第1回	H14.10.21	月齢6か月	53,575	47,015	87.8%	-
(H14年) 第2回	H15.12.12	1歳6か月	46,966	43,925	93.5%	93.4%
(H15年) 第3回	H16.12.22	2歳6か月	46,897	42,812	91.3%	91.1%
(H16年) 第4回	H17.12.6	3歳6か月	44,837	41,559	92.7%	88.4%
(H17年) 第5回	H18.11.29	4歳6か月	43,559	39,817	91.4%	84.7%
(H18年) 第6回	H19.11.21	5歳6か月	42,187	38,537	91.3%	82.0%
(H20年) 第7回	H21.11.30	小学1年	40,598	36,785	90.6%	78.2%
(H21年) 第8回	H22.7.14	小学2年	39,261	36,136	92.0%	76.9%
(H22年) 第9回	H23.10.20	小学3年	37,932	35,264	93.0%	75.0%
(H23年) 第10回	H24.9.25	小学4年	36,989	34,124	92.3%	72.6%
(H24年) 第11回	H26.3.27	小学5年	36,059	32,913	91.3%	70.0%
(H25年) 第12回	H26.12.11	小学6年	35,038	32,065	91.5%	68.2%
(H26年) 第13回	H27.12.15	中学1年	33,904	30,331	89.5%	64.5%
(H27年) 第14回	H28.10.26	中学2年	32,843	29,506	89.8%	62.8%
(H28年) 第15回	H29.8.30	中学3年	31,408	28,810	91.7%	61.3%
(H29年) 第16回	H30.9.28	高校1年等	30,297	26,900	88.8%	57.2%
(H30年) 第17回	R1.8.30	高校2年等	30,780	24,886	80.9%	52.9%
(R元年) 第18回	R2.8.28	高校3年等	30,694	24,654	80.3%	52.4%
(R2年) 第19回	R3.8.10	大学1年等	30,491	25,504	83.6%	54.2%
(R3年) 第20回	R4.9.28	大学2年等	30,278	24,335	80.4%	51.8%
(R4年) 第21回	R5.10.13	大学3年等	29,938	22,872	76.4%	48.6%
(R5年) 第22回	R6.10.25	大学4年等	29,587	21,523	72.7%	45.8%
(R6年) 第23回	R7.10.29	23歳	29,019	20,458	70.5%	43.5%
(R7年) 第24回	集計中	24歳				

※残存率は第1回回収客体に対する回収率。

2026（令和8）年第25回調査から厚生労働省で成年者向け調査として実施予定。

## ◆21世紀出生児縦断調査（平成22年出生児）

調査実施年 ・調査回	公表日	対象者の 年齢・学年	調査客体数	回収客体数	回収率	残存率
(H22年) 第1回	H24.12.13	月齢6か月	43,767	38,554	88.1%	-
(H23年) 第2回	H26.3.27	1歳6か月	38,523	33,356	86.6%	86.5%
(H24年) 第3回	H27.1.22	2歳6か月	37,582	32,380	86.2%	84.0%
(H25年) 第4回	H27.12.15	3歳6か月	34,563	29,582	85.6%	76.7%
(H26年) 第5回	H28.10.26	4歳6か月	32,830	28,161	85.8%	73.0%
(H27年) 第6回	H29.8.30	5歳6か月	30,705	27,785	90.5%	72.1%
(H29年) 第7回	H30.5.30	小学1年	29,434	25,397	86.3%	65.9%
(H30年) 第8回	R1.5.15	小学2年	28,511	24,441	85.7%	63.4%
(R元年) 第9回	R2.5.13	小学3年	27,397	24,204	88.3%	62.8%
(R2年) 第10回	R3.5.19	小学4年	26,141	24,041	92.0%	62.4%
(R3年) 第11回	R4.5.18	小学5年	25,362	23,216	91.5%	60.2%
(R4年) 第12回	R5.5.17	小学6年	24,790	22,278	89.9%	57.8%
(R5年) 第13回	R6.5.21	中学1年	24,755	20,830	84.1%	54.0%
(R6年) 第14回	R7.5.13	中学2年	24,672	20,295	82.3%	52.6%
(R7年) 第15回	集計中	中学3年				

※残存率は第1回回収客体に対する回収率。

2026（令和8）年第16回調査から文部科学省で実施予定。



# 各縦断調査の客体数や回収率等（21世紀成年者縦断調査）

## ◆21世紀成年者縦断調査（平成14年成年者）

調査実施年 ・調査回	公表日	対象者の年齢	調査客体数	回収客体数	回収率	残存率
(H14年) 第1回	H15.12.18	20～34歳	33,689	27,893	82.8%	-
(H15年) 第2回	H17.3.11	21～35歳	29,683	24,393	82.2%	87.5%
(H16年) 第3回	H18.3.8	22～36歳	25,330	21,563	85.1%	77.3%
(H17年) 第4回	H19.3.7	23～37歳	22,425	19,716	87.9%	70.7%
(H18年) 第5回	H20.3.19	24～38歳	20,204	17,990	89.0%	64.5%
(H19年) 第6回	H21.3.11	25～39歳	18,281	16,444	90.0%	59.0%
(H20年) 第7回	H22.3.17	26～40歳	16,793	15,337	91.3%	55.0%
(H21年) 第8回	H23.3.16	27～41歳	15,870	14,659	92.4%	52.6%
(H22年) 第9回	H24.3.21	28～42歳	15,055	12,876	85.5%	46.2%
(H23年) 第10回	H24.12.19	29～43歳	14,644	12,062	82.4%	43.2%
(H24年) 第11回	H26.3.6	30～44歳	13,293	10,906	82.0%	39.1%
(H25年) 第12回	H27.7.15	31～45歳	12,280	10,551	85.9%	37.8%
(H26年) 第13回	H27.12.9	32～46歳	11,363	9,618	84.6%	34.5%
(H27年) 第14回	H28.11.22	33～47歳	10,658	9,529	89.4%	34.2%

※各客体数は第1回調査における男性票及び女性票の対象者。

※残存率は第1回回収客体に対する回収率

客体数減少に伴い、2015（平成27）年第14回調査をもって終了

## ◆21世紀成年者縦断調査（平成24年成年者）

調査実施年 ・調査回	公表日	対象者の年齢	調査客体数	回収客体数	回収率	残存率	
(H24年) 第1回	H26.3.6	20～29歳	38,879	31,122	80.0%	-	調査員調査
(H25年) 第2回	H27.7.15	21～30歳	33,835	18,979	56.1%	61.0%	往復郵送方式
(H26年) 第3回	H27.12.9	22～31歳	30,741	15,326	49.9%	49.2%	
(H27年) 第4回	H28.11.22	23～32歳	20,082	14,300	71.2%	45.9%	
(H28年) 第5回	H29.11.21	24～33歳	16,731	11,879	71.0%	38.2%	
(H29年) 第6回	H30.11.28	25～34歳	14,600	10,230	70.1%	32.9%	
(H30年) 第7回	R1.11.27	26～35歳	12,353	9,456	76.5%	30.4%	
(R元年) 第8回	R2.11.25	27～36歳	10,907	8,587	78.7%	27.6%	
(R2年) 第9回	R3.11.24	28～37歳	9,889	8,655	87.5%	27.8%	
(R3年) 第10回	R4.11.22	29～38歳	9,251	7,713	83.4%	24.8%	
(R4年) 第11回	R5.11.20	30～39歳	8,779	7,436	84.7%	23.9%	
(R5年) 第12回	R6.11.29	31～40歳	8,091	7,040	87.0%	22.6%	
(R6年) 第13回	集計中	32～41歳					

※各客体数は第1回調査における男性票及び女性票の対象者。

※残存率は第1回回収客体に対する回収率

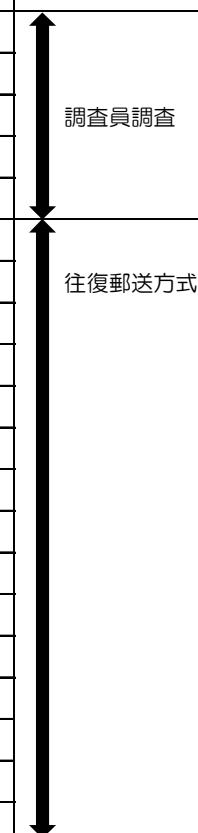
客体数減少に伴い、2024（令和6）年第13回調査をもって終了

# 各縦断調査の客体数や回収率等（参考：中高年者縦断調査）

## ◆中高年者縦断調査

調査実施年 ・調査回	公表日	対象者の年齢	調査客体数	回収客体数	回収率	残存率
(H17年) 第1回	H18.12.19	50～59歳	40,877	34,240	83.8%	-
(H18年) 第2回	H19.12.26	51～60歳	35,007	32,285	92.2%	94.3%
(H19年) 第3回	H20.12.10	52～61歳	32,195	30,730	95.4%	89.7%
(H20年) 第4回	H21.12.15	53～62歳	30,773	29,605	96.2%	86.5%
(H21年) 第5回	H22.12.21	54～63歳	29,548	28,736	97.3%	83.9%
(H22年) 第6回	H24.2.22	55～64歳	28,554	26,220	91.8%	76.6%
(H23年) 第7回	H25.3.14	56～65歳	28,137	25,321	90.0%	74.0%
(H24年) 第8回	H26.2.19	57～66歳	26,428	24,026	90.9%	70.2%
(H25年) 第9回	H27.2.12	58～67歳	25,261	23,722	93.9%	69.3%
(H26年) 第10回	H27.12.16	59～68歳	24,231	22,748	93.9%	66.4%
(H27年) 第11回	H28.12.16	60～69歳	23,485	22,595	96.2%	66.0%
(H28年) 第12回	H29.11.28	61～70歳	22,845	21,916	95.9%	64.0%
(H29年) 第13回	H30.11.28	62～71歳	22,253	21,168	95.1%	61.8%
(H30年) 第14回	R1.11.27	63～72歳	21,587	20,677	95.8%	60.4%
(R元年) 第15回	R2.11.25	64～73歳	20,903	19,931	95.3%	58.2%
(R2年) 第16回	R3.11.24	65～74歳	20,264	19,644	96.9%	57.4%
(R3年) 第17回	R4.11.24	66～75歳	19,765	18,999	96.1%	55.5%
(R4年) 第18回	R5.11.15	67～76歳	19,241	18,469	96.0%	53.9%
(R5年) 第19回	R6.11.20	68～77歳	18,634	17,875	95.9%	52.2%
(R6年) 第20回	集計中	69～78歳				

※残存率は第1回回収客体に対する回収率



第1回縦断調査（出生児・成年者）の特別報告に関する研究会

令和7（2025）年12月3日

資料3

# 縦断調査（出生児・成年者）の特別報告（実施方針案）

厚生労働省 政策統括官

（統計・情報システム管理・労使関係担当）

# 縦断調査の改善に関するワーキンググループ（令和5年6月～令和7年1月）

各縦断調査は、いずれも10回以上継続して実施しており、調査開始当初と比べ回収客体が大きく減少している調査があることや、調査対象者の年齢や環境に考慮した調査項目に変更する必要があることなど、今後の在り方について検討するため、厚生労働統計の整備に関する検討会の下に設置。

## 21世紀出生児縦断調査（平成22年出生児）の実施主体変更

平成13年出生児縦断調査と同様、高校1年等を対象とする令和8年（第16回）調査から文部科学省を実施主体とする共管調査に変更する。

## 平成24年成人者縦断調査の終了（中止）

調査客体数の減少に伴い、令和6年（第13回）調査を最後に終了（中止）する。

## 中高年者縦断調査の調査項目

調査対象者全員が70歳以上となる、令和7年（第21回）調査から介護を受ける側の調査項目に見直しを行う。

## 特別報告（複数年のデータを活用した因果推論的分析）の内容・研究者との連携方法

平成22年出生児縦断調査及び平成24年成人者縦断調査に関する特別報告については、令和9（2027）年に実施する。

また、中高年者縦断調査に関する特別報告については、令和10（2028）年に実施する。

## 21世紀出生児縦断調査（平成13年出生児）の客体を対象とした新たな調査

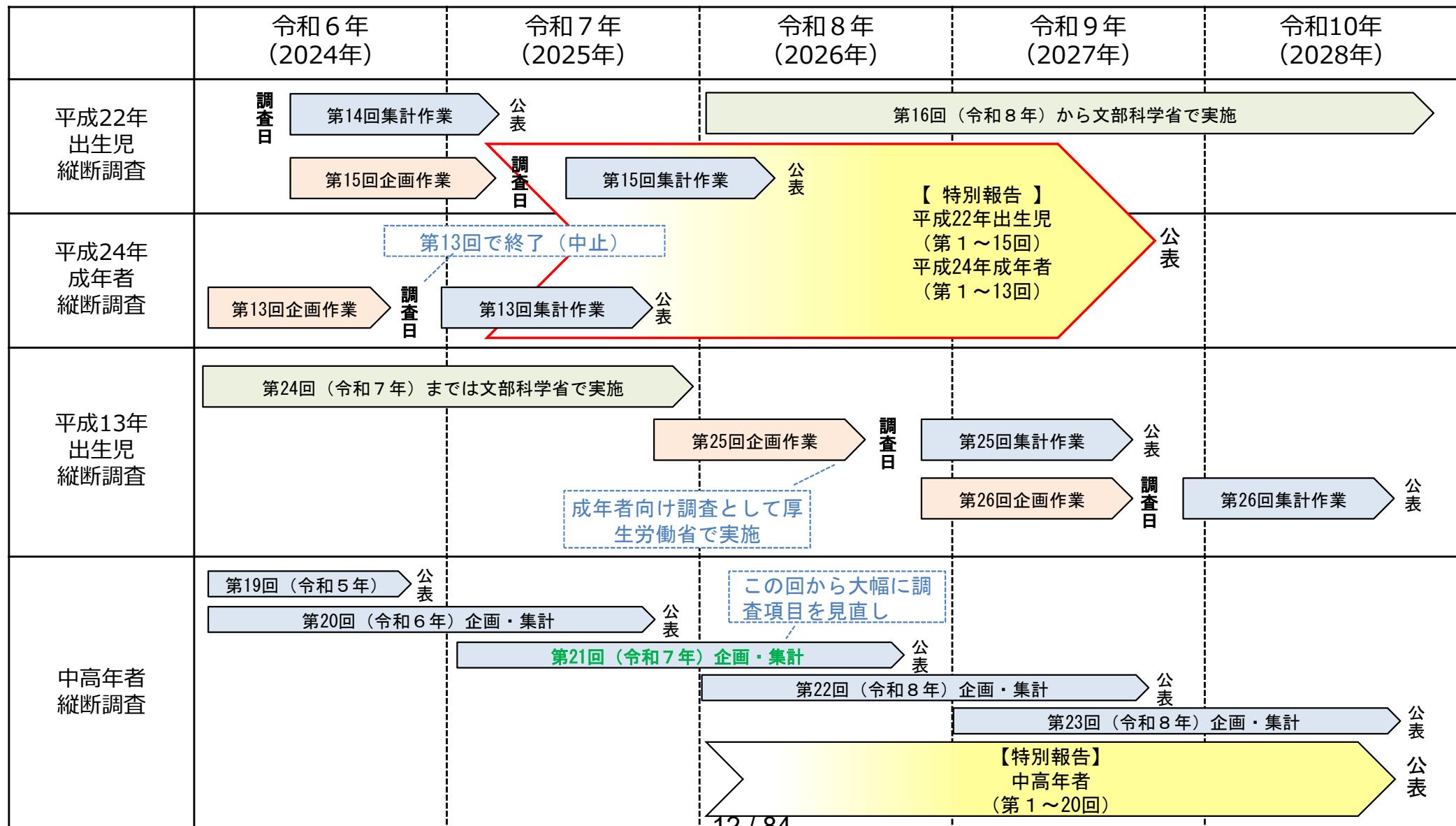
現在、文部科学省で実施されている平成13年出生児縦断調査は、回収客体が2万件程度残存しており、多くの調査対象者が学業を終え、就業・結婚・出産・子育てを経験する年齢を迎えることから、調査の実施主体を令和8年（第25回）調査から厚生労働省に変更し、従来、成人者縦断調査で把握していた就業、結婚、子育て等のライフイベントについて成人者向け調査として実施する。

## 新たな集団の対象者、調査内容

21世紀出生児縦断調査について、少子化対策等を所管する関係省庁で実施されることになった場合は、ノウハウ等の提供など、連携できる部分で協力していく。2回目の中高年者縦断調査の実施に向けて、引き続き検討し、予算確保に努める。

# 縦断調査の改善に関するワーキンググループ

## 特別報告のスケジュール



# 【参考】前回（平成13年出生児・平成14年成年者）の特別報告

平成25（2013）年3月 公表

## 目次

- 第1章 若者の雇用実態と結婚・出生に対する意欲
- 第2章 2000年代における結婚の要因
- 第3章 結婚から第1子出生の移行要因
- 第4章 第2子出生とワークライフバランス
- 第5章 希望子ども数の実現要因
- 参考 政策効果検証への試み：両立支援施策の政策効果

## 報告要旨

- 無職や非正規の男女は結婚を絶対したいと思う者が少ない。
- 男女とも収入が高いほど結婚しやすい、特に男性の30歳以上で顕著。
- 妻が非正規では、第1子が生まれにくい。
- 夫の育児参加が多いほど第2子が生まれやすい。
- 希望子供数を実現する割合は約7割。
- 2人目、3人目が生まれない要因（第1子出産年齢が高い、平日の保育者が妻のみ、親と同居していない、育児休業制度が利用しにくい）

## Ⅱ. 実施方針案（1）

### 特別報告の位置付け

縦断調査（追跡調査）の特性を活かし、複数年次のデータから因果推論的分析を実施するもの。

### 研究テーマ案

1. 縦断調査は、子育てと労働供給・賃金の中長期的な関係、子の生活習慣や健康状態等に関する幅広い情報を把握している。こうした因果関係を分析し、併せて過去に実施した縦断調査と世代間比較を行うことにより、厚生労働行政に関する施策との関連・因果関係等の分析を試みる。
2. 特に就職、結婚、出産、子育て等、生活環境の変化が大きい成年期における生活実態、労働供給、経済的な実態（所得等）を分析し、成年者の自立支援、就労支援、子育て支援等について分析を試みる。
3. 居住地（地方と都市圏）により、キャリアプランや子育て、結婚などに関する意識に差があることが考えられるため、居住地や転居に関する影響について分析を試みる。
4. この世代はコロナ禍を経験（平成22年出生児：10歳頃、平成24年成年者：28～37歳頃）していることから、その影響について分析を試みる。
5. 厚生労働行政における縦断調査データの有用性を検証するため、多方面の分野からの分析を試みる。

## Ⅱ．実施方針案（2）

### 特別報告の構成等

1. 特別報告は二部構成とする。
2. 第一部は、厚生労働省が担当し、縦断調査の概要や基本的な時系列分析、クロス集計分析を担当。
3. 第二部は、研究会としてのまとめの論文及び個別論文の解説とし、第二部の参考資料として個別論文を掲載（資料が大量の場合にはWebサイトへの掲載も検討）する。  
なお、個別論文の解説及び個別論文には執筆者の個人名を明示する。
4. まとめの論文及び個別論文の解説では、政策関係部局等の一般読者が理解しやすいよう平易な表現を用いるなど配慮する。
5. 特別報告の内容は、政策関係部局へ説明等を行う。
6. 検証中・未検証の研究結果についても、第二部の「参考資料」として掲載することを妨げない。
7. 最終報告書に分析誤り等が発見された場合には、厚生労働省が関係者と調整し、訂正報告を行う。

## Ⅱ. 実施方針案（3）

### スケジュール

令和7(2025)年度	12月	研究会開催（第1回研究会キックオフ）
	随時	データ提供<統計法32条>
	3月頃	研究テーマ・分析方針について（第2回研究会）
令和8(2026)年度	秋頃	中間報告会（第3回研究会）
	冬頃	分析結果報告会（第4回研究会）
令和9(2027)年度	冬頃	最終報告会（第5回研究会）
	冬頃	特別報告公表



### 【研究報告会】

数か月ごとに開催する研究報告会において、各回数名の構成員から研究状況をご報告いただき、研究会メンバー間の意見交換、情報共有を行いつつ、研究会としての分析・研究を進める。

### III. データ提供について（1）

#### データ提供

- 研究会構成員には、統計法第32条の規定に基づきデータを提供する。
- データ提供にあたっては、世帯統計室が二次利用の申出者となり、研究会の構成員を利用者として位置づけて提供するものである。
- データの利用に当たっては、適正管理、守秘義務等の統計法令を遵守する必要があり、こうした遵守事項等を書面にして提供手続を行う。詳細は手続前に確認いただくが、その他、事前に確認するべき事項はあるか。

(例)

- 個票データの利用者：研究会構成員のみを想定しているが、他に想定される者がいるか
- 成果の取扱：本研究会において公表するが、分析の途中経過を含め、他に想定される公表方法があるか
- 分析に用いる個票データの種類：21世紀出生児縦断調査（平成13年出生児、平成22年出生児）、21世紀成人者縦断調査（平成14年成人者、平成24年成人者）を想定しているが、他に想定される個票データはあるか
- 個票データの形式や提供方法：テキスト（SJIS）形式の個票データを、CD-Rで各員に提供する想定だが、他に希望があるか

### III. データ提供について（2）

#### 留意事項

1. 提供された調査票情報を本研究会の目的以外に利用しないこと。また、本研究会構成員以外の第三者に転写、貸与及び提供しないこと。
2. 提供された調査票情報は、他に漏れないよう厳重に管理すること。
3. 調査票情報はルールに基づき適正に管理を行うこと。
4. 調査票情報の利用状況について、必要に応じて厚生労働省の監査を受けること。
5. 事故又は災害発生時は厚生労働省へ報告を行うこと。
6. 利用期限終了後は、集計等に用いた調査票情報及び中間生成物のすべてを速やかに廃棄又は返却し、その措置について厚生労働省へ報告すること。
7. 留意事項に違反した場合は、直ちに研究を停止し、調査票情報を速やかに返却するなど、厚生労働省の指示に従うこと。
8. その他必要事項については、誠意誠実をもって対応すること。

# 参照条文

## 統計法（平成19年法律第53号）（抄）

### （調査票情報の二次利用）

第三十二条 行政機関の長又は指定独立行政法人等は、次に掲げる場合には、その行った統計調査に係る調査票情報を利用することができる。

- 一 統計の作成又は統計的研究（以下「統計の作成等」という。）を行う場合
- 二 統計調査その他の統計を作成するための調査に係る名簿を作成する場合

### （調査票情報等の適正な管理）

第三十九条 次の各号に掲げる者は、当該各号に定める情報を適正に管理するために必要な措置として総務省令で定めるものを講じなければならない。

- 一 行政機関の長 当該行政機関が行った統計調査に係る調査票情報、第二十七条第一項の規定により利用する基幹統計調査又は一般統計調査に係る調査票情報、事業所母集団データベースに記録されている情報（当該情報の取扱いに関する業務の委託を受けた場合その他の当該委託に係る業務を受託した場合における当該業務に係るものと除く。）、第二十九条第一項の規定により他の行政機関から提供を受けた行政記録情報及び第三十五条第一項の規定により作成した匿名データ
- 二～五 （略）
- 2 前項の規定は、同項各号に掲げる者から当該各号に定める情報の取扱いに関する業務の委託を受けた者その他の当該委託に係る業務を受託した者について準用する。

### （調査票情報等の利用制限）

第四十条 行政機関の長、指定地方公共団体の長その他の執行機関又は指定独立行政法人等は、この法律（指定地方公共団体の長その他の執行機関にあっては、この法律又は当該指定地方公共団体の条例）に特別の定めがある場合を除き、その行った統計調査の目的以外の目的のために、当該統計調査に係る調査票情報を自ら利用し、又は提供してはならない。

### （守秘義務）

第四十一条 次の各号に掲げる者は、当該各号に定める業務に関して知り得た個人又は法人その他の団体の秘密を漏らしてはならない。

- 一 第三十九条第一項第一号に定める情報の取扱いに従事する行政機関の職員又は職員であった者 当該情報を取り扱う業務
- 二・三 （略）
- 四 行政機関等から前三号の情報の取扱いに関する業務の委託を受けた者その他の当該委託に係る業務に従事する者又は従事していた者 当該委託に係る業務

第五十七条 次の各号のいずれかに該当する者は、二年以下の拘禁刑又は百万円以下の罰金に処する。

- 一 （略）
- 二 第四十一条の規定に違反して、その業務に関して知り得た個人又は法人その他の団体の秘密を漏らした者
- 三 （略）
- 2 （略）

第五十九条 第四十一条各号に掲げる者が、その取り扱う同条各号に規定する情報を自己又は第三者の不正な利益を図る目的で提供し、又は盗用したときは、一年以下の拘禁刑又は五十万円以下の罰金に処する。

# 参照条文

## 統計法施行規則（平成20年総務省令第145号）（抄）

### （調査票情報等の適正な管理）

第四十一条 法第三十九条第一項第一号に掲げる行政機関の長が講じなければならない同号に定める情報（以下この項において「第一号情報」という。）を適正に管理するために必要な措置として同項柱書の総務省令で定めるものは、次に定める措置とする。

#### 一 組織的管理措置

- イ 第一号情報を取り扱う者の権限及び責務並びに業務を明確にすること。
- 第一号情報に係る管理簿を整備すること。
- ハ 第一号情報の適正管理に関する規程の策定及び実施並びにその運用の評価及び改善を行うこと。
- 二 第一号情報を取り扱う者以外の者が、第一号情報を取り扱う者による自己点検の適正性の確認を行うこと等の監査を行うこと。
- ホ 第一号情報の漏えい、滅失又は毀損の発生時における事務処理体制を整備すること。

#### 二 人的管理措置として第一号情報を取り扱う者に対する必要な教育及び訓練を行うこと。

#### 三 物理的管理措置

- イ 第一号情報を取り扱う区域を特定すること。
- 第一号情報を取り扱う区域として特定された区域への立入りの制限をするための措置を講ずること。
- ハ 第一号情報の取扱いに係る機器の盗難防止及び災害からの保護のための措置を講ずること。
- 二 第一号情報を削除し、又は第一号情報が記録された機器等を廃棄する場合には、復元不可能な手段で行うこと。

#### 四 技術的管理措置

- イ 第一号情報を取り扱う電子計算機等において当該第一号情報を処理することができる者を限定するため、適切な措置を講ずること。
- 第一号情報を取り扱う電子計算機等が電気通信回線に接続している場合、不正アクセス行為（不正アクセス行為の禁止等に関する法律（平成十一年法律第二百二十八号）第二条第四項に規定する不正アクセス行為をいう。以下同じ。）を防止するため、適切な措置を講ずること。
- ハ 第一号情報を取り扱う電子計算機等が電気通信回線に接続していることに伴う第一号情報の漏えい、滅失又は毀損を防止するため、適切な措置を講ずること。

#### 五 その他の管理措置

- イ 第一号情報の取扱いに関する業務を委託するときは、当該委託を受けた者が講ずるべき当該第一号情報を適正に管理するための措置について必要な確認を行うこと。
- イの委託を受けた者に対する必要かつ適切な監督を行うこと。

# 参照条文

統計法第32条に基づく調査票情報の二次利用に係る厚生労働省事務処理要領（平成28年6月29日政策統括官（統計・情報政策担当）決定）における手続資料 【様式第2号（調査票情報利用仕様書）】

調査票情報利用仕様書	
<b>1 統計調査の名称</b>	<b>6 利用期間</b>
<b>2 調査票情報の利用目的</b>	<b>7 利用場所、利用する環境、保管場所及び管理方法</b>
<b>3 調査票情報の利用者の範囲</b>	<b>8 結果の公表方法及び公表時期</b>
<b>4 利用する調査票情報の名称及び範囲</b>	<b>9 転写した調査票情報の利用後の処置</b>
(1) 名称	<b>10 転写した調査票情報の仕様</b>
(2) 年次等	提供媒体 ファイル形式 文字コード 不要項目の処理
(3) 地域	
(4) 属性的範囲	
<b>5 利用する調査事項、利用方法及び利用に係る誓約</b>	<b>11 事務担当者</b>
<調査事項>	担当者氏名 所属 所在地 電話
<利用方法>	
<利用に係る誓約>	
申出部局・課室長は、上記2の利用目的によって上記4の調査票情報を利用する上記3の利用者(公的機関の職員を除く。)とともに以下1から8の事項を遵守すると誓約します。	
1 提供された調査票情報を申出書に記載した目的以外に利用しないこと。また、利用者に記載した者以外の第三者に転写、貸与及び提供しないこと。 2 提供された調査票情報は、他に漏れないよう厳重に管理すること。 3 調査票情報は申出書に記載した範囲で適正に管理を行うこと。 4 調査票情報の利用状況について、必要に応じて監査を受けること。 5 事故又は災害発生時は報告を行うこと。 6 利用期限終了後は、集計等に用いた調査票情報及び中間生成物のすべてを速やかに廃棄又は返却し、その措置について報告すること。 7 誓約に違反した場合は、契約を解除し、調査票情報を速やかに返却するなど、厚生労働大臣の指示に従うこと。 8 その他必要事項については、誠意誠実をもって対応すること。	

秘



政府統計

# 第15回 21世紀出生児縦断調査調査票 【平成22年出生児】

(令和7年5月25日調査)

## (本人用)

統計法に基づく国の統計調査です。調査票情報の秘密の保護に万全を期します。  
お答えになった内容については統計の作成以外の目的には使用しませんのでご協力をお願いします。

この調査票は、平成22年5月生まれのお子さん(中学3年生)ご本人がお答えください。

調査票は、令和7年5月25日現在の状況で記入をしてください。

もし、自分で答えられない場合は、保護者の方にお手伝いしてもらってもかまいません。

○調査票の記入及び提出は、インターネットでも可能です。

詳しくは、同封の「ご協力のお願い・インターネット回答の手引き」をご覧ください。

政府統計オンライン調査総合窓口 <https://www.e-survey.go.jp/>



なお、インターネットでご回答された場合は、インターネットで回答したことを、  
保護者の方にお伝えください。

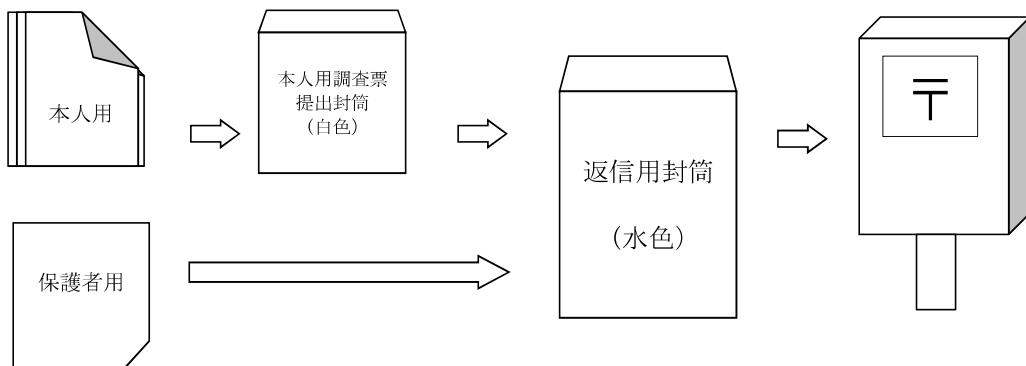
○紙の調査票でご回答される方は、記入後の調査票を同封の「本人用調査票提出封筒(白色)」  
に入れ密封し、保護者の方にお渡しください。保護者の方に、「保護者用」の調査票と一緒に、  
同封の「返信用封筒(水色)」に入れてポストに投函していただきます。

※「本人用調査票提出封筒(白色)」のみをポストに投函されても郵送されませんので  
ご注意ください。

調査票を二つ折り

密封

投函



## 【ご家族について】

問1 現在、あなた（平成22年5月生まれのお子さん）は、どなたと同居していますか。

あてはまる番号すべてに○をつけてください。

なお、○をつけた番号に  がある場合は、 に人数を記入してください。

あなたが、双子、三つ子の場合、兄弟姉妹のそれぞれの人数には、あなた以外の双子、三つ子の兄弟姉妹の人数も含めてください。

※ 単身赴任等で長期不在の方がいる場合、3か月に1度以上の割合で帰宅する場合には同居に含めます。

3か月を超えて不在の場合は同居には含めません。

※ 寄宿舎（学生寮）に入寮している場合、相部屋で1人以上の者と同室であっても、「その他の同居者」を選ばないでください。

あなた（平成22年5月生まれのお子さん）と同居している人											
01	お母さん	03	兄	<input type="text"/>	人	07	祖母（お母さんの母親）	11	その他の同居者	<input type="text"/>	人
02	お父さん	04	姉	<input type="text"/>	人	08	祖父（お母さんの父親）	12	寄宿舎（学生寮）に入寮中		
		05	弟	<input type="text"/>	人	09	祖母（お父さんの母親）				
		06	妹	<input type="text"/>	人	10	祖父（お父さんの父親）				
<p>同居している一番下の弟妹は何歳ですか。<input type="text"/> 歳</p>											
<p>※ 1歳未満の場合は、0歳と書いてください。</p>											

問2 現在、お母さん、お父さんは単身赴任中ですか。それがあてはまる番号1つに○をつけてください。

※ 3か月に1度以上の割合で帰宅する場合も、3か月を超えて不在の場合も、記入してください。

お母さん	お父さん
1 はい      2 いいえ	1 はい      2 いいえ

## 【起床時間と就寝時間について】

問3 あなたの起きる時間、寝る時間は何時頃ですか。

平日と土・日曜日別にそれぞれあてはまる番号1つに○をつけてください。

※ 平日は曜日によって、起きる時間、寝る時間が異なる場合は、最も多い時間帯としてください。

起きる時間	平日	日曜日
午前5時前	01	01
午前5時～5時29分	02	02
午前5時30分～5時59分	03	03
午前6時～6時29分	04	04
午前6時30分～6時59分	05	05
午前7時～7時29分	06	06
午前7時30分～7時59分	07	07
午前8時～8時29分	08	08
午前8時30分～8時59分	09	09
午前9時以降	10	10
起きる時間は決まっていない	11	11

寝る時間	平日	土曜日
午後9時前	01	01
午後9時～9時29分	02	02
午後9時30分～9時59分	03	03
午後10時～10時29分	04	04
午後10時30分～10時59分	05	05
午後11時～11時29分	06	06
午後11時30分～11時59分	07	07
午前0時～0時29分	08	08
午前0時30分～0時59分	09	09
午前1時以降	10	10
寝る時間は決まっていない	11	11

## 【食事について】

問4 あなたはふだん、朝食を食べていますか。あてはまる番号1つに○をつけてください。

1 食べる	2 食べないことがある	3 食べない
-------	-------------	--------

↓  
補問4-1

朝食に主食、主菜、副菜をバランスよく食べていますか。  
あてはまる番号1つに○をつけてください。

※ 「主食」は、ごはん・パン・麺類などの料理、  
「主菜」は、肉・魚・卵・大豆製品などをを使った料理、  
「副菜」は、野菜・きのこ・いも・海藻などを使った料理  
をいいます。

- 1 いつもバランスよく食べている
- 2 ときどきバランスよく食べている
- 3 バランスよく食べることはほとんどない・  
まったくない

↓  
補問4-2

朝食を食べない理由は何ですか。  
あてはまる番号1つに○をつけてください。

- 1 食べる時間がない
- 2 食事が用意されていない
- 3 朝は食欲がない
- 4 その他
- 5 特に理由はない

問5 あなたはふだん、夕食を食べていますか。あてはまる番号1つに○をつけてください。

1 食べる	2 食べないことがある	3 食べない
-------	-------------	--------

↓

補問5-1 夕食はどこで誰と食べていることが多いですか。あてはまる番号1つに○をつけてください。

- |                        |             |                     |
|------------------------|-------------|---------------------|
| 1 家でひとりで食べる            | 4 塾でひとりで食べる | 6 家・塾以外でひとりで<br>食べる |
| 2 家で兄弟・姉妹だけで<br>食べる    | 5 塾で友人と食べる  | 7 家・塾以外で友人と<br>食べる  |
| 3 家で父母などの家族と<br>一緒に食べる |             |                     |

問6 あなたはふだん、学校が終わった後、寝るまでに夕食以外に何か食べたり、飲んだりしますか。

①～⑥の各項目について、それぞれあてはまる番号1つに○をつけてください。

	よく食べる・ よく飲む	ときどき食べる・ ときどき飲む	ほとんど食べない・ ほとんど飲まない	まったく食べない・ まったく飲まない
① お菓子（スナック菓子、ケーキ、チョコレート、アメ、せんべいなど）	1	2	3	4
② 氷菓子（アイスクリーム、アイスキャンディーなど）	1	2	3	4
③ 飲料（牛乳、スポーツドリンク、果物ジュースなど）	1	2	3	4
④ 炭酸飲料（コーラ、サイダーなど）	1	2	3	4
⑤ 果物（バナナ、リンゴ、みかんなど）	1	2	3	4
⑥ ご飯・パン・麺類（おにぎり、 菓子パン、カップ麺など）	1	2	3	4

### 【家庭の様子について】

問7 あなたはふだん、お母さんやお父さんと会話をしていますか。

①～⑤の各項目について、それぞれあてはまる番号1つに○をつけてください。

	お母さん				お父さん			
	よくする	ときどきする	あまりしない	まったくしない	よくする	ときどきする	あまりしない	まったくしない
① 学校のできごとについて	1	2	3	4	1	2	3	4
② 友達のことについて	1	2	3	4	1	2	3	4
③ 将来や進路のことについて	1	2	3	4	1	2	3	4
④ 勉強や成績のことについて	1	2	3	4	1	2	3	4
⑤ 社会のできごとやニュースについて	1	2	3	4	1	2	3	4

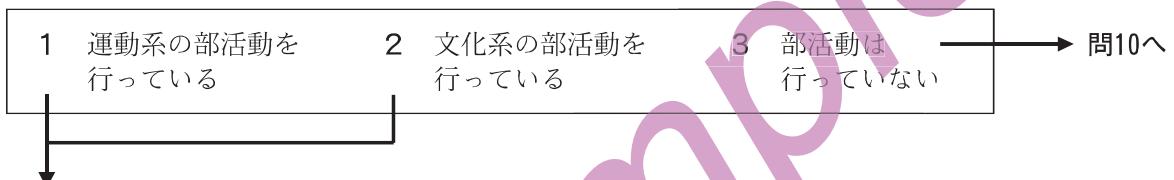
## 【学校について】

問8 あなたは、学校生活に満足していますか。

①～⑥の各項目について、それぞれあてはまる番号1つに○をつけてください。

	とても そう思う	まあ そう思う	あまりそ う思わない	まったくそ う思わない
① クラスの友人関係はうまくいっている	1	2	3	4
② 教師との関係はうまくいっている	1	2	3	4
③ ためになると思える授業がたくさんある	1	2	3	4
④ 楽しいと思える授業がたくさんある	1	2	3	4
⑤ 学校の勉強は将来役に立つと思う	1	2	3	4
⑥ 授業の内容をよく理解できている	1	2	3	4

問9 あなたは、部活動（クラブ活動を含む）を行っていますか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。



補問9－1 あなたは、部活動に満足していますか。あてはまる番号1つに○をつけてください。

	とても そう思う	まあ そう思う	あまりそ う思わない	まったくそ う思わない
部活動の仲間や友人との関係はうまくいっている	1	2	3	4

## 【家や塾などの勉強時間について】

問10 あなたはふだん、授業の予習・復習や受験勉強を家や塾などでどのくらいしていますか。

平日と休日別に、それぞれあてはまる番号1つに○をつけてください。

※ あなたの通う学校が、土曜日も授業があれば土曜日は平日と考えてください。

※ 学校の宿題は含めません。

家や塾などの勉強時間	平日	休日
しない	1	1
1時間未満	2	2
1時間～2時間未満	3	3
2時間～3時間未満	4	4
3時間～4時間未満	5	5
4時間～5時間未満	6	6
5時間～6時間未満	7	7
6時間以上	8	8

補問10-1 「2」～「8」に○をつけた方は、利用している学習塾等の種類についてあてはまる番号すべてに○をつけ、□には1週間の利用日数を記入してください。

学習塾等の種類		
1 学習塾 2 家庭教師 3 通信教育 (添削教材やプリント教材等を使った通信学習) 4 その他 5 上記については、利用していない	1週間の日数	<input type="text"/> 日
	1週間の日数	<input type="text"/> 日
	上記についての主な目的は何ですか。	
	あてはまる番号 <u>1つ</u> に○をつけてください。	
	1 学校の勉強の補助・補習のため 2 受験や進学のため 3 上記以外	

上記の「1」～「4」を利用する主な目的は何ですか。

あてはまる番号1つに○をつけてください。

- 1 学校の勉強の補助・補習のため
- 2 受験や進学のため
- 3 上記以外

## 【将来について】

問11 あなたは現在、将来について考えていますか。「進路」「結婚」「最初のこどもを持つ時期」それぞれについて、あてはまる番号1つに○をつけてください。

進 路	結 婚	最初のこどもを持つ時期
1 中学卒業後に働くことを考えている	1 10代のうちにしたいと考えている	1 10代のうちに持ちたいと考えている
2 中学卒業後は専門学校・各種学校*へ進み、その後、働くことを考えている	2 20~24歳でしたいと考えている	2 20~24歳で持ちたいと考えている
3 高校卒業後に働くことを考えている	3 25~29歳でしたいと考えている	3 25~29歳で持ちたいと考えている
4 高校卒業後は専門学校・各種学校*へ進み、その後、働くことを考えている	4 30~34歳でしたいと考えている	4 30~34歳で持ちたいと考えている
5 大学卒業後に働くことを考えている	5 35~39歳でしたいと考えている	5 35~39歳で持ちたいと考えている
6 具体的にはまだ考えていない	6 40歳以降でしたいと考えている	6 40歳以降で持ちたいと考えている
	7 結婚はしたいが時期は考えていない	7 こどもは持ちたいが時期は考えていない
	8 結婚はしたくない	8 こどもは持ちたくない
	9 具体的にはまだ考えていない	9 具体的にはまだ考えていない

\* 看護学校、経理・簿記学校、栄養士・調理師学校、服飾学校、美容学校などのいわゆる専門学校と呼ばれている学校や高等専修学校、各種学校

問12 働きたい地域を決めていますか。あてはまる番号1つに○をつけてください。

1 働きたい地域を決めている	2 働けるならどの地域でもよい	3 まだ考えていない
----------------	-----------------	------------

↓

→ 問13へ

補問12-1 働きたいのはどの地域ですか。あてはまる番号1つに○をつけてください。

- 1 現在住んでいる市区町村、または現在住んでいる市区町村から通える地域
- 2 上記1以外の地域

問13 就きたい職業は決まっていますか。あてはまる番号に○をつけてください。

1 決まっている

2 決まっていない

→ 問14へ

補問13-1 その職業に就きたい理由はなんですか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。

また、その中で一番の理由の番号を  に記入してください。

- 1 高収入が得られるから
- 2 地位や名声が得られるから
- 3 自分の能力や適性が生かせるから
- 4 自分の興味や好みにあってるから
- 5 社会や人のために役立ち、貢献できるから
- 6 失業のおそれがないから

7 親(祖父母や親せきを含む)の仕事を継ぎたいから

8 その他

○をつけたうち  
一番の理由の番号

補問13-2 その職業に就きたいと思うようになったきっかけはなんですか。

あてはまる番号すべてに○をつけてください。

また、その中で一番のきっかけとなったものの番号を  に記入してください。

- 1 親(祖父母や親せきを含む)の働く姿をみていたから
- 2 親(祖父母や親せきを含む)からすすめられたから
- 3 先輩や友人との話
- 4 学校での職場体験や職場見学
- 5 ボランティア活動
- 6 職業適性検査

7 T V・雑誌・インターネットなどのメディアの情報

8 パンフレットや求人案内

9 その他

○をつけたうち  
一番のきっかけとなったものの番号

## 【お小遣いについて】

問14 あなたは、お小遣いをもらっていますか。あてはまる番号1つに○をつけてください。

1 定期的にもらっている	2 必要な時にもらっている	3 もらっていない	→ 問15へ
--------------	---------------	-----------	--------

補問14-1 もらっている金額は1か月当たりの平均になると  
いくらくらいになりますか。

に金額を記入してください。

1か月当たり

円

## 【身長・体重、測定年月について】

問15 あなたの現在の身長・体重、測定した年月を  に記入してください。

身長	体重	測定した年月
<input type="text"/> . <input type="text"/> cm	<input type="text"/> . <input type="text"/> kg	<input type="text"/> 2 <input type="text"/> 0 <input type="text"/> 年 <input type="text"/> 月

〔測定した年は、西暦の下2桁を記入してください。〕

令和5年………2023年

令和6年………2024年

令和7年………2025年

## 【悩みや不安について】

問16 あなたは現在、悩みや不安はありますか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。

また特に深い悩みや強い不安の番号を  に記入してください。

01 悩みや不安は特にない → これで調査は終わりです。

02 親の仲が悪いこと

11 親がなにかと干渉かんしょうしてくること

03 あなたと家族の仲が悪いこと

12 親の期待や要求が高すぎること

04 友達との関係に関する事  
(友達ができない・友達の輪に入れないと)

13 何かにつけ兄弟姉妹と比べられること

05 いじめに関する事

14 自分の容姿に関する事

06 部活動(クラブ活動を含む)での  
トラブルに関する事

15 健康(病気)に関する事

07 恋愛に関する事

16 その他

08 性に関する事

09 学校や塾の成績に関する事

10 進路に関する事

○をつけたうち  
特に深い悩みや強い不安の番号

補問16-1 あなたが、悩みや不安について相談するのは誰ですか。

あてはまる番号すべてに○をつけてください。

01 お母さん

06 同居していない親せき

11 カウンセラー(10以外)  
(電話相談を含む)

02 お父さん

07 友人

12 医師

03 兄弟姉妹

08 先輩・後輩

13 インターネットの相談サイト

04 祖父・祖母

09 教師

14 その他

05 その他の家族\*

10 学校カウンセラー  
(スクールカウンセラー)

15 誰にも相談しない

\* そうそふ そうそぼ  
曾祖父・曾祖母、おじ・おばなどの同居している親せき、その他の同居者

質問は以上で終了です。どうもありがとうございました。

最後にもう一度、記入もれがないかご確認のうえ、記入後の調査票を同封の「本人用調査票提出封筒(白色)」に入れ密封し、保護者の方にお渡しください。保護者の方に、「保護者用」の調査票と一緒に、同封の「返信用封筒(水色)」に入れてポストに投函していただきます。

今後ともご協力をいただきますようお願いします。

Sample

秘



政府統計



# 第15回 21世紀出生児縦断調査調査票 【平成22年出生児】

(令和7年5月25日調査)

## (保護者用)

統計法に基づく国の統計調査です。調査票情報の秘密の保護に万全を期します。

お答えになった内容については統計の作成以外の目的には使用しませんのでご協力をお願いします。

この調査票は、平成22年5月生まれのお子さん(中学3年生)の保護者がお答えください。

調査票は、令和7年5月25日現在の状況で記入をしてください。

お子さんには、「本人用」の調査票に回答してもらいます。

なお、お子さん本人が答えられない場合は、保護者の方が記入をお手伝いされても差し支えありません。

○調査票の記入及び提出は、インターネットでも可能です。

詳しくは、同封の「ご協力のお願い・インターネット回答の手引き」をご覧ください。

政府統計オンライン調査総合窓口 <https://www.e-survey.go.jp/>



○紙の調査票でご回答される方は、記入後の調査票を、お子さんの調査票を封入した  
「本人用調査票提出封筒(白色)」と一緒に、同封の「返信用封筒(水色)」に入れて  
ポストに投函してください。

\*お子さんの調査票を封入した「本人用調査票提出封筒(白色)」を忘れずに同封してください。

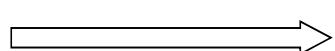
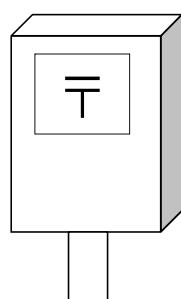
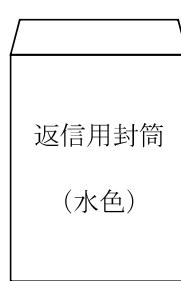
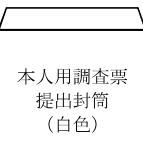
ただし、お子さんがインターネットでご回答した場合は、お子さんの調査票の同封は不要ですので、  
投函する前にお子さんに確認してください。

○インターネットでご回答される方で、お子さんが紙の調査票でご回答される場合は、  
お子さんの調査票を封入した「本人用調査票提出封筒(白色)」を「返信用封筒(水色)」に  
入れてポストに投函してください。

調査票を二つ折り

密封

投函



※「お母さん」、「お父さん」の欄は、平成22年5月生まれのお子さんと離別・死別等で同居していない場合は、空欄のままで結構です。

## 【就業状況について】

問1 令和7年5月25日現在の就業状況についておたずねします。それぞれ01～08のうちあてはまる番号1つに○をつけてください。01、02に○をつけた方は、09又は10のいずれかにも○をつけてください。10に○をつけた方は、11又は12のいずれかにも○をつけてください。

※ 単身赴任等で長期不在の方の分についても、記入してください。

(3か月に1度以上の割合で帰宅する場合も、3か月を超えて不在の場合も、記入してください。)

※ 現在、育児休業などで休業中の方は、復職するときの仕事に○をつけてください。

お母さん	お父さん
01 家事(専業) <input type="checkbox"/>	09 仕事を探している <input type="checkbox"/>
02 無職 <input type="checkbox"/>	10 仕事を探していない <input type="checkbox"/>
	11 近いうちに仕事をしたいと思っている <input type="checkbox"/>
	12 当面は仕事をしたいとは思っていない <input type="checkbox"/>
03 学生	03 学生
04 勤め(常勤)	04 勤め(常勤)
05 勤め(パート・アルバイト)	05 勤め(パート・アルバイト)
06 自営業・家業	06 自営業・家業
07 内職	07 内職
08 その他	08 その他

## 【1か月間にお子さんにかかった費用・年収について】

問2 令和7年4月の1か月間に、平成22年5月生まれのお子さんにかかったすべての費用について（医療費、食費、衣料費、学校や習い事等にかかった費用など）□に金額を記入してください。

そのうち、「①学校にかかった費用」、「②習い事・スポーツクラブ等にかかった費用」、「③学習塾等にかかった費用」については、それぞれあてはまる番号に○をつけ、□には金額を記入してください。

※ 千円未満は四捨五入してください。500円未満は「0」千円としてください。

令和7年4月の1か月間に 平成22年5月生まれのお子さん にかかったすべての費用 (①②③に加え、医療費、 食費、衣料費などの合計)	そのうち、1か月間に学校や習い事等(スポーツクラブ、学習塾等を含む)にかかった費用		
	①1か月間に学校にかかった費用 (教材費、給食費、授業料など)	②1か月間に習い事・スポーツ クラブ等にかかった費用	③1か月間に学習塾等に かかった費用
4月中  □ 万 □ 千円	1 なし 2 あり → □ 万 □ 千円	1 なし 2 あり → □ 万 □ 千円	1 なし 2 あり → □ 万 □ 千円

問3 令和6年1年間（令和6年1月から令和6年12月まで）のお母さん、お父さんの年収（税込み）及びその他の年間収入についておたずねします。それぞれあてはまる番号に○をつけ、□には金額を記入してください。分けられない場合は、どちらかにまとめて記入していただいてかまいません。

※ 単身赴任等で長期不在の方の分についても、記入してください。

（3か月に1度以上の割合で帰宅する場合も、3か月を超えて不在の場合も、記入してください。）

※ 1万円未満は四捨五入してください。5千円未満は「0」万円としてください。

令和6年の年収	お母さんの働いて得た年収	お父さんの働いて得た年収	その他の年間収入 (親からの援助、家賃・地代等の財産 収入、児童手当・出産一時金等社会 保障給付金等を含みます。)
	1 あり→ □ 万円	1 あり→ □ 万円	1 あり→ □ 万円
	2 なし	2 なし	2 なし

## 【子育てについて】

問4 平成22年5月生まれのお子さんを育てていて負担に思うことや悩みはありますか。  
あてはまる番号すべてに○をつけてください。

01 負担に思うことや悩みは特にない → 問5へ

- |                                 |                         |
|---------------------------------|-------------------------|
| 02 子育ての出費がかさむ                   | 09 子どもの将来（進路など）に関する事    |
| 03 配偶者が子育てに無関心                  | 10 子どもがいじめられている         |
| 04 ほかの保護者との付き合いが煩わしい            | 11 子どもが学校に行きたがらない（行かない） |
| 05 気持ちに余裕をもって子どもに接する<br>ことができない | 12 子どもが病気がちである          |
| 06 子どもの反抗的な態度や言動                | 13 子どもの交友関係に関する事        |
| 07 子どもの暴力に関する事                  | 14 子どもの異性との交際に関する事      |
| 08 子どもの成績に関する事                  | 15 その他                  |

問5 平成22年5月生まれのお子さんには、どのような進路を希望していますか。

あてはまる番号1つに○をつけてください。

- |   |                |
|---|----------------|
| 1 中学卒業後に働いてほしい                                    | 5 大学卒業後に働いてほしい |
| 2 中学卒業後は専門学校・各種学校 <sup>*</sup> へ進み、<br>その後、働いてほしい | 6 子どもの意思にまかせる  |
| 3 高校卒業後に働いてほしい                                    | 7 特に考えていない     |
| 4 高校卒業後は専門学校・各種学校 <sup>*</sup> へ進み、<br>その後、働いてほしい |                |

\* 看護学校、経理・簿記学校、栄養士・調理師学校、服飾学校、美容学校などのいわゆる専門学校と呼ばれている学校  
や高等専修学校、各種学校

質問は以上で終了です。どうもありがとうございました。

最後にもう一度、記入もれがないかご確認のうえ、同封の「返信用封筒(水色)」にお子さんの  
調査票を封入した「本人用調査票提出封筒(白色)」と一緒に入れて、お早めにポストにご投函  
ください。

今後ともご協力をいただきますようお願いします。

秘

第13回21世紀成年者縦断調査【平成24年成年者】  
国民の生活に関する継続調査

ひと、暮らし、みらいのために

厚生労働省  
Ministry of Health, Labour and Welfare

## 〔女性票〕

(令和6年11月6日調査)

調査票の記入及び提出は、インターネットでも可能です。

詳しくは、同封の「ご協力のお願い・インターネット回答の手引き」をご覧ください。

政府統計オンライン調査総合窓口

<https://www.e-survey.go.jp/>

(お願い)

お答えは、数字は右詰めで記入し、あてはまる番号は○で囲んでください。

お答えになった内容については統計以外の目的には使用しませんのでご協力をお願いいたします。

出生年月をご確認ください。

記載されていない場合はご記入願います。

整理番号			
地区番号	単位区番号	世帯番号	
...	...	...	
出生年月			
1 昭和	年	月生	
2 平成			

問1 あなたは、11月現在、所得を伴う仕事(学生アルバイトも含む)についていますか。あてはまる番号1つに○をつけてください。所得を伴う仕事には、家業(農業を含む)の手伝いや内職も含みます。

1 仕事についている -----► 問2へお進みください

2 仕事についているが、休業中(育児休業、介護休業など)である -----► 問2へお進みください

3 仕事についていない

- 1 家事に従事している
- 2 通学している
- 3 その他

-----► 4頁の問10へお進みください

問2 11月現在、複数の仕事(休業中の仕事も含む)についていますか。あてはまる番号1つに○をつけてください。

1 複数の仕事についている -----► 次頁の問3から問6までは、一番長い時間している仕事についてお答えください

2 ひとつの仕事にのみついている

問3 11月現在、ついている仕事は、どのような形態ですか。あてはまる番号1つに○をつけてください。  
休業中の場合は、休業前の状況をもとにお答えください。(問6まで同様です。)

- 1 会社などの役員
- 2 自営業主
- 3 自家営業の手伝い
- 4 自宅での賃仕事（内職）
- 5 正規の職員・従業員
- 6 アルバイト
- 7 パート
- 8 労働者派遣事業所の派遣社員
- 9 契約社員
- 10嘱託
- 11 その他

勤め先における呼称を基準にお答えください。

雇用保険（失業保険）に加入していますか。  
あてはまる番号1つに○をつけてください。

- 1 している
- 2 していない
- 3 わからない

雇用契約は有期ですか、無期ですか。  
あてはまる番号1つに○をつけてください。

- 1 無期（契約期間の定めがない）
- 2 有期（契約期間が1年超）
- 3 有期（契約期間が1年以下）
- 4 わからない

問4 従業者の数（勤め先・業主などの企業全体）はどのくらいですか。あてはまる番号1つに○をつけてください。

- |          |            |              |
|----------|------------|--------------|
| 1 1～4人   | 4 100～299人 | 7 1000～4999人 |
| 2 5～29人  | 5 300～499人 | 8 5000人以上    |
| 3 30～99人 | 6 500～999人 | 9 官公庁        |

問5 どのような職業ですか。あてはまる番号1つに○をつけてください。

- |              |           |                 |
|--------------|-----------|-----------------|
| 1 管理的な仕事     | 5 サービスの仕事 | 9 輸送・機械運転の仕事    |
| 2 専門的・技術的な仕事 | 6 保安の仕事   | 10 建設・採掘の仕事     |
| 3 事務の仕事      | 7 農林漁業の仕事 | 11 運搬・清掃・包装等の仕事 |
| 4 販売の仕事      | 8 生産工程の仕事 | 12 分類不能の職業      |

問6 11月現在の勤め先（会社等）は、1年前（令和5年11月1日）と同じですか。

1 同じ → 次頁の問7へお進みください

2 違う（1年前に仕事についていなかった方も含みます）

補問6-1 11月現在の勤め先（会社等）に勤め始めた時期、または事業を開始した時期はいつですか。

- 1 令和5年
- 2 令和6年

--	--

月

問7 令和6年10月の1か月間に働いて得た所得はありましたか。あてはまる番号1つに○をつけ、所得がある場合は、この1か月間の所得額（税込み）を記入してください。複数の仕事による所得がある場合は、それらを合算のうえ記入してください。

令和6年10月の1か月間に働いて得た所得				
1 あり	金額		万	千円
2 なし				

注：千円未満は四捨五入してください。

問8 就業時間等についてお答えください。勤務日数と就業時間については、複数の仕事についている場合、それらを合計のうえ記入してください。

なお、平均的な平日の帰宅時間は、平日の日中に就業されている方のみ、出勤日の平均を24時間表示（10:00PMは22:00）でご記入ください。

1週間の勤務日数	通常	□	日	平均的な1週間の就業時間	□	□	時間				
1日の片道の平均通勤時間	□	時間	□	分	平均的な平日の帰宅時間	□	□	：	□	□	時間
(例：10:00PM→22:00)											

注：1) 就業時間は、ふだんの1週間の就業時間を記入してください。また、ふだん残業している場合は、残業時間も含めて記入してください。

(記入例：1日8時間、週5日働いた場合は、勤務日数5日、就業時間40時間となります。)

2) 通勤時間は、日によって異なる場合は、それらを平均した1日当たりの片道通勤時間を記入してください。

問9 11月現在、学業のために学校に通っていますか。通っている場合は学業と仕事のどちらが主ですか。あてはまる番号1つに○をつけてください。

通っている	
1 学業が主である	-----→ 次頁の問10へお進みください
2 仕事が主である	-----→ 次頁の問11へお進みください
3 通っていない	

引き続き次頁以降の該当する項目に記入をお願いいたします。

現在、仕事についていない方、仕事についているが学業が主である方のみお答えください。

問10 あなたは、現在、所得を伴う仕事につきたいと思っていますか。あてはまる番号1つに○をつけてください。(なお、在学中の方は学校卒業後に所得を伴う仕事につきたいと思っているかどうかお答えください。)

- |          |   |
|----------|---|
| 1 思っている  | -----> 補問10-1へお進みください   |
| 2 思っていない | -----> 仕事について経験がない方は7頁の問15へお進みください<br>-----> 仕事について経験がある方は問11へお進みください |

補問10-1 どのような形態の仕事につきたいと思いますか。あてはまる番号1つに○をつけてください。

- |               |                 |        |
|---------------|-----------------|--------|
| 1 会社などの役員     | 5 正規の職員・従業員     | 9 契約社員 |
| 2 自営業主        | 6 アルバイト         | 10 嘱託  |
| 3 自家営業の手伝い    | 7 パート           | 11 その他 |
| 4 自宅での賃仕事(内職) | 8 労働者派遣事業所の派遣社員 |        |

補問10-2 仕事を探したり開業の準備をしたりしていますか。あてはまる番号1つに○をつけてください。

- |        |         |
|--------|---------|
| 1 している | 2 していない |
|--------|---------|

この1年間(令和5年11月～令和6年10月)に仕事をやめたことがある方のみ  
お答えください。(やめた仕事がない場合は、問12へお進みください)

問11 この1年間(令和5年11月～令和6年10月)にやめた所得を伴う仕事(学生アルバイトも含む)  
についてお答えください。

なお、同時期に複数の仕事についていた場合は、一番長い時間していた仕事をやめた場合について記入してください。

S

	おやめえた仕事についていて る年月	仕事についていた年月	仕事をやめた年月	就業形態(あてはまる番号 <u>1つに○</u> をつけてください。)													
				会社などの役員	自営業主	自家営業の手伝い	自宅での賃仕事(内職)	正規の職員・従業員	アルバイト	パート	労働者派遣事業所の派遣社員	契約社員	嘱託	その他			
1年前(令和5年11月1日) についていた仕事(※)				令和	年	月											
令和5年11月1日以後に 新たについた仕事	令和	年	月	令和	年	月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11
	令和	年	月	令和	年	月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11
	令和	年	月	令和	年	月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11

※ 問6で「2 違う」と答えた方で、1年前(令和5年11月1日)についていた仕事をやめた場合は、やめた年月を記載してください(複数の仕事についている方で、仕事をやめていない場合を除く)。

▶ 補問11-1 1年前（令和5年11月1日）についていた仕事をその後、やめたのはどのような理由からですか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。  
また、その中で主なものの番号1つを番号記入欄に記入してください。

- |                        |                      |
|------------------------|----------------------|
| 1 自分の希望する仕事ではなかったから    | 15 健康がすぐれなかったから      |
| 2 能力・実績が正当に評価されなかつたから  | 16 家族の介護のため          |
| 3 給与・報酬が少なかつたから        | 17 家族が転勤したから         |
| 4 労働時間が長かつた・休暇が少なかつたから | 18 育児休業がとりにくかつたから    |
| 5 独立・起業のため             | 19 会社から出向・転籍を命ぜられたから |
| 6 通勤時間が長かつたから          | 20 希望退職に応じたから        |
| 7 転勤が多かつたから            | 21 倒産したから            |
| 8 一時的・不安定な仕事だったから      | 22 解雇されたから           |
| 9 人間関係がうまくいかなかつたから     | 23 契約期間が満了したから       |
| 10 会社の経営方針に不満を感じたから    | 24 初めから短期のつもりだったから   |
| 11 事業又は会社の将来に不安を感じたから  | 25 新しい仕事がみつかったから     |
| 12 結婚のため               | 26 勉強のため             |
| 13 出産・育児のため            | 27 その他 ( )           |
| 14 不妊治療との両立ができなかつたから   |                      |

主なものの番号記入欄

現在、仕事についている方（休業中、アルバイト・パート等も含む）のみお答えください。

問12 あなたは今後出産する場合に、出産した後も現在の仕事を続けますか。あてはまる番号1つに○をつけてください。（今後の出産を考えていない方は、「4 今後の出産は考えていない」に○をつけてください。）

- |             |            |                     |                    |
|-------------|------------|---------------------|--------------------|
| 1 出産した後も続ける | 2 出産を機にやめる | 3 続けるかどうか<br>考えていない | 4 今後の出産は<br>考えていない |
|-------------|------------|---------------------|--------------------|

引き続き次頁以降の該当する項目に記入をお願いいたします。

現在、会社等にお勤めの方(休業中、アルバイト・パート等も含む)のみお答えください。

問13 あなたのお勤めの会社等には、以下のような、仕事と子育ての両立のため及び仕事と介護の両立のための制度で、あなたの就業形態で利用可能な制度はありますか。それぞれの制度について、あてはまる番号1つに○をつけてください。

制度の種類	① あなたの就業形態で利用可能な次の制度はありますか。	①で「ある」とお答えになった制度についてお答えください。			④ 現在または今後、育児のために制度を利用したいと思いますか。
		② その制度を利用した場合の給与	③ あなたが利用するにあたっての雰囲気はどうですか。		
仕事と子育ての両立のため	(1) 育児休業制度	1 ある → 2 ない 3 わからない	1 有給 2 無給 3 わからない	1 利用しやすい雰囲気がある 2 利用しにくい雰囲気がある 3 どちらともいえない	1 思う 2 思わない 3 現在利用している 4 わからない
	(2) 短時間勤務制度	1 ある 2 ない 3 わからない		1 利用しやすい雰囲気がある 2 利用しにくい雰囲気がある 3 どちらともいえない	1 思う 2 思わない 3 現在利用している 4 わからない
	(3) (1)、(2)以外の育児のための勤務時間の短縮等  〔フレックスタイム制 始業・終業時刻の繰上げ・繰下げ 所定外労働(残業)の免除〕	1 ある 2 ない 3 わからない		1 利用しやすい雰囲気がある 2 利用しにくい雰囲気がある 3 どちらともいえない	1 思う 2 思わない 3 現在利用している 4 わからない
仕事と介護の両立のため	(1) 介護休業制度	1 ある 2 ない 3 わからない	1 有給 2 無給 3 わからない	1 利用しやすい雰囲気がある 2 利用しにくい雰囲気がある 3 どちらともいえない	1 思う 2 思わない 3 この1年間(※2)に利用経験がある 4 わからない
	(2) 介護のための所定労働時間の短縮等の措置(※1)	1 ある 2 ない 3 わからない		1 利用しやすい雰囲気がある 2 利用しにくい雰囲気がある 3 どちらともいえない	1 思う 2 思わない 3 この1年間(※2)に利用経験がある 4 わからない

注：複数の仕事についている場合は、一番長い時間している仕事についてお答えください。

※1 介護のための所定労働時間の短縮等の措置とは、介護のために利用可能な以下のいずれかの制度を指します。  
所定労働時間を短縮する制度、フレックスタイム制、始業・終業時刻の繰上げ・繰下げ、労働者が利用する介護サービスの費用の助成その他これらに準ずる制度。

※2 この1年間とは「令和5年11月～令和6年10月」までの期間を指します。

お子さんのいる方のみお答えください。

問14 あなたはこの1年間（令和5年11月～令和6年10月）に、次の制度を利用しましたか。

それぞれの制度について、あてはまる番号1つに○をつけてください。また、育児休業制度の利用ありの場合は、取得した期間（現在取得中の場合は予定期間）を記入してください。

制度の種類	利用の有無	育児休業取得期間（令和5年11月～令和6年10月の間）※
(1) 育児休業制度	1 利用あり 2 利用なし	平成 令和 [ ] 年 [ ] 月 ~ 令和 [ ] 年 [ ] 月
(2) 育児のための短時間勤務制度	1 利用あり 2 利用なし	※育児休業取得期間は、育児休業の開始から終了の期間が 令和5年11月～令和6年10月にかかる場合に、 実際の取得期間をすべて記入してください。
(3) (1)、(2)以外の育児のための勤務時間の短縮等	1 利用あり 2 利用なし	(記入例) 育児休業取得期間が令和5年7月から令和6年12月までの場合、令和5年7月～令和6年12月となります。

注：1) 複数の仕事についている場合は、一番長い時間している仕事についてお答えください。

2) (3)の内容は、この頁の問13の(3)と同様です。

すべての方がお答えください。

問15 あなたはこの1年間（令和5年11月～令和6年10月）に、次の出来事がありましたか。

あてはまる番号すべてに○をつけて、その年月を記入してください。

また、それぞれの学校の種類についても、あてはまる番号1つに○をつけてください。

- |           |                      |   |                      |   |   |        |         |       |
|-----------|----------------------|---|----------------------|---|---|--------|---------|-------|
| 1 卒業した→令和 | <input type="text"/> | 年 | <input type="text"/> | 月 | → | 1 高校   | 3 短大・高専 | 5 大学院 |
|           |                      |   |                      |   |   | 2 専門学校 | 4 大学    | 6 その他 |
- 
- |           |                      |   |                      |   |   |        |         |       |
|-----------|----------------------|---|----------------------|---|---|--------|---------|-------|
| 2 中退した→令和 | <input type="text"/> | 年 | <input type="text"/> | 月 | → | 1 高校   | 3 短大・高専 | 5 大学院 |
|           |                      |   |                      |   |   | 2 専門学校 | 4 大学    | 6 その他 |
- 
- |           |                      |   |                      |   |   |        |         |       |
|-----------|----------------------|---|----------------------|---|---|--------|---------|-------|
| 3 入学した→令和 | <input type="text"/> | 年 | <input type="text"/> | 月 | → | 1 高校   | 3 短大・高専 | 5 大学院 |
|           |                      |   |                      |   |   | 2 専門学校 | 4 大学    | 6 その他 |
- 
- 4 上記1～3のようなことはなかった

問16 あなたには、11月現在、配偶者はいますか。

なお、「配偶者」には、事実上夫婦として生活しているが、婚姻届を提出していない場合も含みます。  
(以下の質問についても同様です。)

- 1 いる → 現在、配偶者と同居していますか。
- 2 いない → 現在、「交際相手」はいますか。

- |          |           |
|----------|-----------|
| 1 同居している | 2 同居していない |
| 1 いる     | 2 いない     |

次頁の  
問18へお進  
みください

問17へお進  
みください

問17 今後、結婚したいと思いますか。あてはまる番号1つに○をつけてください。

- |             |
|-------------|
| 1 絶対したい     |
| 2 なるべくしたい   |
| 3 どちらとも言えない |
| 4 あまりしたくない  |
| 5 絶対したくない   |
- 次頁の問19へお進みください

補問17-1、17-2は所得を伴う仕事がある方のみお答えください。現在、休業中（育児）  
休業、介護休業などの方も含みます。それ以外の方は、次頁の問18へお進みください。

補問17-1 結婚した後も現在の仕事を続けますか。あてはまる番号1つに○をつけてください。

- |             |            |          |
|-------------|------------|----------|
| 1 結婚した後も続ける | 2 結婚を機にやめる | 3 考えていない |
|-------------|------------|----------|

補問17-2 結婚と仕事に関して、次のようなことがありますか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。

- |                                 |
|---------------------------------|
| 1 結婚を考えている相手や家族が結婚後退職することを望んでいる |
| 2 職場に結婚後働き続けにくい雰囲気がある           |
| 3 上記1、2のようなことはない                |

引き続き次頁以降の該当する項目に記入をお願いいたします。

すべての方がお答えください。

ただし、問17で「5（結婚は）絶対したくない」とした方は、お答えいただかなくて結構です。

問18 下記(1)～(3)の事項について、夫妻のいずれが責任をもつ家庭を築きたいと思いますか。それぞれあてはまる番号1つに○をつけてください。

	夫が主として 責任をもつ家庭	妻が主として 責任をもつ家庭	夫妻いずれも同様に 責任をもつ家庭	わからない
(1) 世帯の収入	1	2	3	4
(2) 家事	1	2	3	4
(3) 育児	1	2	3	4

すべての方がお答えください。

問19 この1年間（令和5年11月～令和6年10月）に、次のような出来事はありましたか。

あてはまる番号すべてに○をつけてください。

なお、結婚には、事実上夫婦として生活するようになった場合、離婚・死別には事実上夫婦として生活していた場合も含みます。

1 結婚した	→	配偶者の生年月	1 昭和	□	□ 年	□	□ 月生
2 離婚した		同居を開始した年月	2 平成	□	□ 年	□	□ 月
3 配偶者と死別した			1 平成	□	□ 年	□	□ 月
4 上記1～3のようなことはなかった			2 令和	□	□ 年	□	□ 月

補問19-1 現在、妊娠していますか。

- 1 している 2 していない・わからない

問20 今後、（すでにいらっしゃる場合は、さらに）何人のこどもをもちたいと考えていますか。

すでにいらっしゃるお子さんは含めずに記入してください。

（お子さんが欲しくない場合は、0人と記入してください。）

(さらに)	□	人
-------	---	---

問21 あなたは1日の中で、家事、育児・こどもの世話に何時間くらい費やしていますか。平日と休日に分けてお答えください。

平日	□	□	時間	□	□	分	休日	□	□	時間	□	□	分
----	---	---	----	---	---	---	----	---	---	----	---	---	---

問22 11月現在、同居している方は何人ですか。ご家族については、建物が別であっても、同一敷地内に住んでいる場合には、同居に含めてください。

□	□	人（ご本人は含みません）
---	---	--------------

問23 あなた及びあなたの配偶者のご両親と同居していますか。建物が別であっても、同一敷地内に住んでいる場合には、同居に含めてください。(配偶者がいない方は、(1)、(2)のみお答えください。)

(1) あなたの父親	1 同居	2 别居 (自宅からの距離_____分)	3 死別
(2) あなたの母親	1 同居	2 别居 (自宅からの距離_____分)	3 死別
(3) 配偶者の父親	1 同居	2 别居 (自宅からの距離_____分)	3 死別
(4) 配偶者の母親	1 同居	2 别居 (自宅からの距離_____分)	3 死別

注：自宅からの距離は、よく利用する交通手段での移動時間を分単位に換算してご記入ください。

問24 この1年間（令和5年11月～令和6年10月）に転居、又は住居の増改築をしましたか。

なお、転居には、住所変更を伴わない一時的な滞在（出産のために実家に帰るなど）は含まれません。

-----1 した	2 していない -----> 問25（または問26）へお進みください
-----------	------------------------------------

補問24-1 現在のお住まいの状況について、あてはまる番号1つに○をつけて、居住室数をお答えください。

住居の種類	住居の床面積 〔※玄関・台所・便所・浴室などを含んだ住居全ての床面積の合計〕 〔※畳2畳分=約3.3m <sup>2</sup> 〕	居住室数 〔※玄関・台所・便所・浴室・廊下などは除きます。 ※ダイニングキッチンは含めます。〕
1 持ち家	1 25m <sup>2</sup> 未満	
2 民間賃貸住宅	2 25～50m <sup>2</sup> 未満	
3 社宅・公務員住宅等の給与住宅	3 50～75m <sup>2</sup> 未満	
4 都市再生機構・公社等の公営賃貸住宅	4 75～100m <sup>2</sup> 未満	
5 借間・その他	5 100～150m <sup>2</sup> 未満	
	6 150～200m <sup>2</sup> 未満	
	7 200m <sup>2</sup> 以上	

配偶者がいない方で、親御さんと同居している方のみお答えください。

問25 あなたは生活費を家計に繰り入れていますか。あてはまる番号1つに○をつけてください。

入れている場合は、毎月の平均額を記入してください。

1 入れていない	2 入れている	万円(99万円以上の場合は「99」と記入してください)
----------	---------	-----------------------------

引き続き次頁以降の該当する項目に記入をお願いいたします。

すべての方がお答えください。

問26 お子さんはいますか。

1 いる	2 いない	→ 次頁の問27へお進みください
------	-------	------------------

補問26-1 お子さんについて、年齢の高い順に記入してください。（8人以上お子さんがいらっしゃる場合は、余白にご記入ください。）

	お子さん の性別	お子さんの出生年月			同居 の別	(同居している小学生の お子さんについて) 現在の放課後児童(学童) クラブの利用の有無	
		1 昭和	2 平成	3 令和			
1	1 男 2 女	1 昭和 2 平成 3 令和	□ □	年	□ □ 月	1 同居 2 別居	1 あり 2 なし
2	1 男 2 女	1 昭和 2 平成 3 令和	□ □	年	□ □ 月	1 同居 2 別居	1 あり 2 なし
3	1 男 2 女	1 昭和 2 平成 3 令和	□ □	年	□ □ 月	1 同居 2 別居	1 あり 2 なし
4	1 男 2 女	1 昭和 2 平成 3 令和	□ □	年	□ □ 月	1 同居 2 别居	1 あり 2 なし
5	1 男 2 女	1 昭和 2 平成 3 令和	□ □	年	□ □ 月	1 同居 2 別居	1 あり 2 なし
6	1 男 2 女	1 昭和 2 平成 3 令和	□ □	年	□ □ 月	1 同居 2 別居	1 あり 2 なし
7	1 男 2 女	1 昭和 2 平成 3 令和	□ □	年	□ □ 月	1 同居 2 別居	1 あり 2 なし

小学校入学前の同居しているお子さんがいらっしゃる方のみお答えください。

補問26-2 現在、利用している保育サービス等について、あてはまる番号すべてに○をつけてください。

- |                                  |                  |
|----------------------------------|------------------|
| 1 認可保育所（園）、小規模保育                 | 6 幼稚園が行っている預かり保育 |
| 2 事業所内託児施設 <sup>(社)</sup>        | 7 幼稚園（預かり保育を除く）  |
| 3 認可外保育施設（事業所内託児施設を除く）           | 8 認定こども園         |
| 4 居宅訪問型保育・ベビーシッター、<br>家庭的保育・保育ママ | 9 利用していない        |
| 5 ファミリー・サポート・センター                |                  |

注：あなた（現在、配偶者がいる場合には、あなたや配偶者）が会社等にお勤めの場合、その会社等に設置されている託児施設です。

補問26-3 小学校入学前のお子さんを、平日の日中に世話をしているご家族等はどなたですか。

あてはまる番号すべてに○をつけてください。

- |         |                                 |
|---------|---------------------------------|
| 1 あなた   | 6 配偶者の母                         |
| 2 配偶者   | 7 その他の家族・親族                     |
| 3 あなたの父 | 8 その他（友人・知人等）                   |
| 4 あなたの母 | 9 なし（保育サービス等の利用のみの場合はこちらに含まれます） |
| 5 配偶者の父 |                                 |

補問26-4 現在、利用を希望しているが利用できない保育サービス等はありますか。ある場合は、利用を希望するものすべてに○をつけてください。

- |                              |                  |
|------------------------------|------------------|
| 1 認可保育所（園）、小規模保育             | 6 幼稚園が行っている預かり保育 |
| 2 事業所内託児施設 <sup>(注)</sup>    | 7 幼稚園（預かり保育を除く）  |
| 3 認可外保育施設（事業所内託児施設を除く）       | 8 認定こども園         |
| 4 居宅訪問型保育・ベビーシッター、家庭的保育・保育ママ | 9 特にない           |
| 5 ファミリー・サポート・センター            |                  |

注：あなた（現在、配偶者がいる場合には、あなたや配偶者）が会社等にお勤めの場合、その会社等に設置されている託児施設です。

**すべての方がお答えください。**

問27 次の(ア)から(カ)の質問について、過去1か月の間はどうありましたか。6つの項目それぞれについてあてはまる番号1つに○をつけてください。

	いつも	たいてい	ときどき	少しだけ	まったくない
(ア) 神経過敏に感じましたか	1	2	3	4	5
(イ) 絶望的だと感じましたか	1	2	3	4	5
(ウ) そわそわ、落ち着かなく感じましたか	1	2	3	4	5
(エ) 気分が沈み込んで、何が起こっても気が晴れないように感じましたか	1	2	3	4	5
(オ) 何をするのも骨折りだと感じましたか	1	2	3	4	5
(カ) 自分は価値のない人間だと感じましたか	1	2	3	4	5

問28 現在のあなたの暮らしの状況を総合的にみて、どう感じていますか。あてはまる番号1つに○をつけてください。

- |         |            |            |
|---------|------------|------------|
| 1 大変苦しい | 3 普通       | 5 大変ゆとりがある |
| 2 やや苦しい | 4 ややゆとりがある |            |

問29 あなたの世帯で主に家計を支えているのはどなたですか。あてはまる番号1つに○をつけてください。

- |           |             |          |          |
|-----------|-------------|----------|----------|
| 1 あなた     | 4 あなたのきょうだい | 7 あなたの母親 | 10 その他の人 |
| 2 配偶者     | 5 配偶者のきょうだい | 8 配偶者の父親 | 11 わからない |
| 3 あなたと配偶者 | 6 あなたの父親    | 9 配偶者の母親 |          |

引き続き次頁以降の該当する項目に記入をお願いいたします。

問30 あなた（現在、配偶者がいる場合にはあなた及び配偶者）の、令和5年1年間に得た所得（働いて得た所得（税込み）とその他の所得の合計金額）について、それぞれあてはまる番号1つに○をつけてください。配偶者がいない場合には、「(1) あなたの所得」のみお答えください。

		令和5年1年間の所得					
(1) あなたの 所得	1 所得なし	7 250～299万円	13 600～ 699万円				
	2 50万円未満	8 300～349万円	14 700～ 799万円				
	3 50～ 99万円	9 350～399万円	15 800～ 899万円				
	4 100～149万円	10 400～449万円	16 900～ 999万円				
	5 150～199万円	11 450～499万円	17 1000～1499万円				
	6 200～249万円	12 500～599万円	18 1500万円以上				
(2) 配偶者の 所得	1 所得なし	7 250～299万円	13 600～ 699万円				
	2 50万円未満	8 300～349万円	14 700～ 799万円				
	3 50～ 99万円	9 350～399万円	15 800～ 899万円				
	4 100～149万円	10 400～449万円	16 900～ 999万円				
	5 150～199万円	11 450～499万円	17 1000～1499万円				
	6 200～249万円	12 500～599万円	18 1500万円以上				

注：1) 1万円未満は四捨五入してください。

2) わからない場合は家族の方と相談してお答えください。

3) その他の所得には、親からの仕送り、家賃・地代等の財産収入、利子・配当金、児童手当、雇用保険からの育児休業給付等の社会保障給付金などを含みます。

問31 あなた（現在、同居している配偶者がいる場合にはあなた及び配偶者）が、令和6年10月の1か月間に支出した額を記入してください。配偶者がいない場合や配偶者が別居している場合には、あなたご自身の支出について記入してください。

なお、親や兄弟など他の家族と生計を同一にしているため、他のご家族の支出と区別することが困難な場合には、世帯全体（あなたの親や兄弟などの支出を含む）の支出を記入してください。

令和6年10月の1か月間の支出	
(1) 支出額 ((2)、(3)を含む)	<input type="text"/> 万 <input type="text"/> 千円
(2) うち、お子さんの保育料 〔小学校入学前のお子さんについて、保育所、認定こども園、ベビーシッター等の保育サービスを利用した場合に支払った費用〕	1 あり  金額 <input type="text"/> 万 <input type="text"/> 千円  2 なし
(3) うち、お子さんの教育費 〔幼稚園、放課後児童(学童)クラブ、学校教育費、参考書等の購入費、家庭教師、通信教育、学習塾、水泳教室、音楽教室等に支払った費用〕	1 あり  金額 <input type="text"/> 万 <input type="text"/> 千円  2 なし
(4) 親や兄弟など他の家族の支出との区別	1 できる 2 できない

注：1) 支出には、税金、社会保険料、事業上の支払い、貯蓄、借金、住宅ローンの返済、掛け捨て型以外の生命保険料・損害保険料は含めませんが、耐久消費財の購入、冠婚葬祭の費用は含めます。  
2) 千円未満は四捨五入してください

配偶者がいない方、配偶者がこの調査に回答されている方は回答終了です。

## 配偶者（夫）の状況

**配偶者（夫）がこの調査に回答されていない方（平成24年11月～令和6年10月にご結婚された方）は、配偶者（夫）の方の状況をお答えください。**

**配一問1** あなたの夫は、**11月現在**、所得を伴う仕事（学生アルバイトも含む）についていますか。あてはまる番号1つに○をつけてください。所得を伴う仕事には、家業（農業を含む）の手伝いや内職も含みます。

- 1 仕事についている ----- ➔ 配一問2へお進みください
- 2 仕事についているが、休業中（育児休業、介護休業など）である-----
- 3 仕事についていない
  - 1 家事に従事している
  - 2 通学している
  - 3 その他
 ➔ 15頁の配一問10へお進みください

**配一問2** あなたの夫は、**11月現在**、複数の仕事（休業中の仕事も含む）についていますか。あてはまる番号1つに○をつけてください。

- 1 複数の仕事についている ➔ 配一問3から配一問6までは、一番長い時間している仕事についてお答えください
- 2 ひとつの仕事にのみついている

**配一問3** あなたの夫が、**11月現在**、ついている仕事は、どのような形態ですか。あてはまる番号1つに○をつけてください。休業中の場合は、休業前の状況をもとにお答えください。（配一問6まで同様です。）

- 1 会社などの役員
  - 2 自営業主
  - 3 自家営業の手伝い
  - 4 自宅での賃仕事（内職）
  - 5 正規の職員・従業員
  - 6 アルバイト
  - 7 パート
  - 8 労働者派遣事業所の派遣社員
  - 9 契約社員
  - 10嘱託
  - 11 その他
- 勤め先における呼称を基準にお答えください。

雇用保険（失業保険）に加入していますか。  
あてはまる番号1つに○をつけてください。

- 1 している
- 2 していない
- 3 わからない

雇用契約は有期ですか、無期ですか。  
あてはまる番号1つに○をつけてください。

- 1 無期（契約期間の定めがない）
- 2 有期（契約期間が1年超）
- 3 有期（契約期間が1年以下）
- 4 わからない

引き続き次頁以降の該当する項目に記入をお願いいたします。

配一問4 あなたの夫の勤め先の従業者の数（勤め先・業主などの企業全体）はどのくらいですか。  
あてはまる番号1つに○をつけてください。

- |          |            |              |
|----------|------------|--------------|
| 1 1～4人   | 4 100～299人 | 7 1000～4999人 |
| 2 5～29人  | 5 300～499人 | 8 5000人以上    |
| 3 30～99人 | 6 500～999人 | 9 官公庁        |

配一問5 あなたの夫が**11月現在**ついているのはどのような職業ですか。あてはまる番号1つに○をつけてください。

- |              |           |                 |
|--------------|-----------|-----------------|
| 1 管理的な仕事     | 5 サービスの仕事 | 9 輸送・機械運転の仕事    |
| 2 専門的・技術的な仕事 | 6 保安の仕事   | 10 建設・採掘の仕事     |
| 3 事務の仕事      | 7 農林漁業の仕事 | 11 運搬・清掃・包装等の仕事 |
| 4 販売の仕事      | 8 生産工程の仕事 | 12 分類不能の職業      |

配一問6 あなたの夫の**11月現在**のお勤め先は、1年前（令和5年11月1日）と同じですか。

1 同じ -----> 配一問7へお進みください

2 違う（1年前に仕事についていなかった方も含みます）

配一補問6-1 あなたの夫が**11月現在**の勤め先に勤め始めた時期、または事業を開始した時期はいつですか。

- |        |                        |
|--------|------------------------|
| 1 令和5年 | <input type="text"/> 月 |
| 2 令和6年 | <input type="text"/> 月 |

配一問7 あなたの夫には、**令和6年10月の1か月間に**働いて得た所得はありましたか。あてはまる番号1つに○をつけ、所得がある場合は、この1か月間の所得額（税込み）を記入してください。  
複数の仕事による所得がある場合は、それらを合算のうえ記入してください。

令和6年10月の1か月間に働いて得た所得		
1 あり	金額	<input type="text"/> 万 <input type="text"/> 千円
2 なし		

注：1) 千円未満は四捨五入してください。

2) わからない場合は家族の方と相談してお答えください。

配一問8 あなたの夫の就業時間等についてお答えください。勤務日数と就業時間については、**複数の仕事**についている場合、それらを合計のうえ記入してください。

なお、平均的な平日の帰宅時間は、平日の日中に就業されている方のみ、出勤日の平均を24時間表示（10:00PMは22:00）でご記入ください。

1週間の勤務日数	通常 <input type="text"/> 日	平均的な1週間の就業時間 <input type="text"/> <input type="text"/> 時間
1日の片道の平均通勤時間	<input type="text"/> 時間	<input type="text"/> 分 平均的な平日の帰宅時間 <input type="text"/> : <input type="text"/>
(例：10:00PM→22:00)		

注：1) 就業時間は、ふだんの**1週間の就業時間**を記入してください。また、ふだん残業している場合は、**残業時間も含めて**記入してください。

(記入例：1日8時間、週5日働いた場合は、勤務日数**5日**、就業時間**40時間**となります。)

2) 通勤時間は、日によって異なる場合は、それらを平均した1日当たりの片道通勤時間を記入してください。

配一問9 あなたの夫は、**11月現在**、学業のために学校に通っていますか。通っている場合は学業と仕事のどちらが主ですか。あてはまる番号1つに○をつけてください。

通っている

- 1 学業が主である
- 2 仕事が主である
- 3 通っていない

配一問10 あなたの夫は1日の中で、家事、育児・子どもの世話に何時間くらい費やしていますか。平日と休日に分けてお答えください。

平日	<input type="text"/>	時間	<input type="text"/>	分	休日	<input type="text"/>	時間	<input type="text"/>	分
----	----------------------	----	----------------------	---	----	----------------------	----	----------------------	---

この1年間（令和5年11月～令和6年10月）に、あなたが結婚した場合又はあなたの夫に次の新しい出来事があった場合のみお答えください。

配一問11 あなたの夫が最後に卒業（または中退）された、あるいは在学中の学校はどれですか。あてはまる番号1つに○をつけてください。また、卒業・中退・在学中のうちあてはまる番号1つに○をつけ、在学中でない方は、卒業（または中退）された年月を記入してください。

1 中学校	5 大学	1 卒業	卒業（または中退）された年月
2 高校	6 大学院	2 中退	1 昭和 <input type="text"/> 年 <input type="text"/> 月
3 専門学校	7 その他	3 在学中（休学等を含む）	2 平成 <input type="text"/> 年 <input type="text"/> 月
4 短大・高専			3 令和

お子さんいる方のみお答えください。

配一問12 あなたの夫はこの1年間（令和5年11月～令和6年10月）に、次の制度を利用しましたか。それぞれの制度について、あてはまる番号1つに○をつけてください。また、育児休業制度の利用ありの場合は、取得した期間（現在取得中の場合は予定期間）を記入してください。

制度の種類	利用の有無	育児休業取得期間（令和5年11月～令和6年10月の間）※
(1) 育児休業制度	<input type="radio"/> 1 利用あり <input type="radio"/> 2 利用なし	平成 <input type="text"/> 年 <input type="text"/> 月～令和 <input type="text"/> 年 <input type="text"/> 月
(2) 育児のための短時間勤務制度	<input type="radio"/> 1 利用あり <input type="radio"/> 2 利用なし	※育児休業取得期間は、育児休業の開始から終了の期間が <b>令和5年11月～令和6年10月</b> にかかる場合に、実際の取得期間をすべて記入してください。
(3) (1)、(2)以外の育児のための勤務時間の短縮等	<input type="radio"/> 1 利用あり <input type="radio"/> 2 利用なし	(記入例) 育児休業取得期間が令和5年7月から令和6年12月までの場合、 <b>令和5年7月～令和6年12月</b> となります。

注：1) 複数の仕事についている場合は、一番長い時間している仕事についてお答えください。

2) (3)の内容は、6頁の問13の(3)と同様です。

最後に、この調査に関して何でも結構ですので、感想など自由にご記入ください。

---

---

---

---

---

たいへんお忙しい中、長時間にわたりご協力いただきまして、  
ありがとうございました。

この調査の結果は、まとまり次第皆さまのもとにお届けします。

少子化、就業、社会保障など、皆さんにとって身近な課題に取り組んでいくための重要な基礎資料とさせていただきますので、今後ともご協力いただきますようお願い申し上げます。



政府統計

このマークは、統計法に基づく国  
の統計調査であることを示し、提  
出いただいた調査票情報の秘密の  
保護に万全を期すことをお約束す  
るもので。

秘

第13回21世紀成人者縦断調査【平成24年成人者】  
国民の生活に関する継続調査

ひと、暮らし、みらいのために



**厚生労働省**  
Ministry of Health, Labour and Welfare

[男性票]

(令和6年11月6日調査)

調査票の記入及び提出は、インターネットでも可能です。  
詳しくは、同封の「ご協力のお願い・インターネット回答の手引き」をご覧ください。

政府統計オンライン調査総合窓口 <https://www.e-survey.go.jp/>



(お願い)

お答えは、数字は右詰めで記入し、あてはまる番号は○で囲んでください。

お答えになった内容については統計以外の目的には使用しませんのでご協力をお願いいたします。

**出生年月をご確認ください。**

記載されていない場合はご記入願います。

整理番号				
地区番号	単位区番号	世帯番号		
出生年月				
1 昭和		年		月生
2 平成				

問1 あなたは、11月現在、所得を伴う仕事(学生アルバイトも含む)についていますか。あてはまる番号1つに○をつけてください。所得を伴う仕事には、家業(農業を含む)の手伝いや内職も含みます。

1 仕事についている ----- ➔ 問2へお進みください

2 仕事についているが、休業中(育児休業、介護休業など)である -----

3 仕事についていない

- 1 家事に従事している
- 2 通学している
- 3 その他

➔ 問2へお進みください

➔ 4頁の問10へお進みください

問2 11月現在、複数の仕事(休業中の仕事も含む)についていますか。あてはまる番号1つに○をつけてください。

1 複数の仕事についている ----- ➔ 次頁の問3から問6までは、一番長い時間している仕事についてお答えください

2 ひとつの仕事にのみついている

問3 11月現在、ついている仕事は、どのような形態ですか。あてはまる番号1つに○をつけてください。  
休業中の場合は、休業前の状況をもとにお答えください。(問6まで同様です。)

- 1 会社などの役員
- 2 自営業主
- 3 自家営業の手伝い
- 4 自宅での賃仕事（内職）
- 5 正規の職員・従業員
- 6 アルバイト
- 7 パート
- 8 労働者派遣事業所の派遣社員
- 9 契約社員
- 10嘱託
- 11その他

勤め先における呼称を基準にお答えください。

雇用保険（失業保険）に加入していますか。  
あてはまる番号1つに○をつけてください。

- 1 している
- 2 していない
- 3 わからない

雇用契約は有期ですか、無期ですか。  
あてはまる番号1つに○をつけてください。

- 1 無期（契約期間の定めがない）
- 2 有期（契約期間が1年超）
- 3 有期（契約期間が1年以下）
- 4 わからない

問4 従業者の数（勤め先・業主などの企業全体）はどのくらいですか。あてはまる番号1つに○をつけてください。

- |          |            |              |
|----------|------------|--------------|
| 1 1～4人   | 4 100～299人 | 7 1000～4999人 |
| 2 5～29人  | 5 300～499人 | 8 5000人以上    |
| 3 30～99人 | 6 500～999人 | 9 官公庁        |

問5 どのような職業ですか。あてはまる番号1つに○をつけてください。

- |              |           |                 |
|--------------|-----------|-----------------|
| 1 管理的な仕事     | 5 サービスの仕事 | 9 輸送・機械運転の仕事    |
| 2 専門的・技術的な仕事 | 6 保安の仕事   | 10 建設・採掘の仕事     |
| 3 事務の仕事      | 7 農林漁業の仕事 | 11 運搬・清掃・包装等の仕事 |
| 4 販売の仕事      | 8 生産工程の仕事 | 12 分類不能の職業      |

問6 11月現在の勤め先（会社等）は、1年前（令和5年11月1日）と同じですか。

1 同じ → 次頁の問7へお進みください

2 違う（1年前に仕事についていなかった方も含みます）

補問6-1 11月現在の勤め先（会社等）に勤め始めた時期、または事業を開始した時期はいつですか。

- 1 令和5年
- 2 令和6年

--	--

月

問7 令和6年10月の1か月間に働いて得た所得はありましたか。あてはまる番号1つに○をつけ、所得がある場合は、この1か月間の所得額（税込み）を記入してください。複数の仕事による所得がある場合は、それらを合算のうえ記入してください。

令和6年10月の1か月間に働いて得た所得				
1 あり	金額	<input type="text"/> 万 <input type="text"/> 千円		
2 なし				

注：千円未満は四捨五入してください。

問8 就業時間等についてお答えください。勤務日数と就業時間については、複数の仕事についている場合、それらを合計のうえ記入してください。

なお、平均的な平日の帰宅時間は、平日の日中に就業されている方のみ、出勤日の平均を24時間表示（10:00PMは22:00）でご記入ください。

1週間の勤務日数	通常 <input type="text"/> 日	平均的な1週間の就業時間 <input type="text"/> 時間
1日の片道の平均通勤時間	<input type="text"/> 時間 <input type="text"/> 分	平均的な平日の帰宅時間 <input type="text"/> : <input type="text"/>
(例：10:00PM→22:00)		

注：1) 就業時間は、ふだんの1週間の就業時間を記入してください。また、ふだん残業している場合は、残業時間も含めて記入してください。

(記入例：1日8時間、週5日働いた場合は、勤務日数5日、就業時間40時間となります。)

2) 通勤時間は、日によって異なる場合は、それらを平均した1日当たりの片道通勤時間を記入してください。

問9 11月現在、学業のために学校に通っていますか。通っている場合は学業と仕事のどちらが主ですか。あてはまる番号1つに○をつけてください。

通っている	
1 学業が主である	-----→ 次頁の問10へお進みください
2 仕事が主である	-----→ 5頁の問11へお進みください
3 通っていない	

引き続き次頁以降の該当する項目に記入をお願いいたします。

現在、仕事についていない方、仕事についているが学業が主である方のみお答えください。

問10 あなたは、現在、所得を伴う仕事につきたいと思っていますか。あてはまる番号1つに○をつけてください。(なお、在学中の方は学校卒業後に所得を伴う仕事につきたいと思っているかどうかお答えください。)

- 1 思っている -----► 補問10-1へお進みください  
2 思っていない -----► 仕事について経験がない方は7頁の問14へお進みください  
-----► 仕事について経験がある方は次頁の問11へお進みください

補問10-1 どのような形態の仕事につきたいと思いますか。あてはまる番号1つに○をつけてください。

- |               |                 |        |
|---------------|-----------------|--------|
| 1 会社などの役員     | 5 正規の職員・従業員     | 9 契約社員 |
| 2 自営業主        | 6 アルバイト         | 10 曇託  |
| 3 自家営業の手伝い    | 7 パート           | 11 その他 |
| 4 自宅での賃仕事(内職) | 8 労働者派遣事業所の派遣社員 |        |

補問10-2 仕事を探したり開業の準備をしたりしていますか。あてはまる番号1つに○をつけてください。

- 1 している                            2 していない

この1年間(令和5年11月～令和6年10月)に仕事をやめたことがある方のみ  
お答えください。(やめた仕事がない場合は、問12へお進みください)

問11 この1年間(令和5年11月～令和6年10月)にやめた所得を伴う仕事(学生アルバイトも含む)  
についてお答えください。

なお、同時期に複数の仕事についていた場合は、一番長い時間していた仕事をやめた場合について記入してください。

		仕事についた年月		仕事をやめた年月		就業形態(あてはまる番号1つに○をつけてください。)															
						会社などの役員	自営業主	自家営業の手伝い(内職)	自宅での賃仕事(内職)	正規の職員・従業員	アルバイト	パート	労働者派遣事業所の派遣社員	契約社員	嘱託	その他					
おやめられた仕事について	1年前(令和5年11月1日) についていた仕事(※)					令和		年	月												
	令和5年11月1日以降に 新たについた仕事						令和		年	月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11
							令和		年	月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11
							令和		年	月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11

※ 問6で「2 違う」と答えた方で、1年前(令和5年11月1日)についていた仕事をやめた場合は、やめた年月を記載してください。(複数の仕事についている方で、仕事をやめていない場合を除く)。

▼補問11-1 1年前(令和5年11月1日)についていた仕事をその後、やめたのはどのような理由からですか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。

また、その中の主なもの番号1つを番号記入欄に記入してください。

- |                        |                      |
|------------------------|----------------------|
| 1 自分の希望する仕事ではなかったから    | 15 健康がすぐれなかったから      |
| 2 能力・実績が正当に評価されなかったから  | 16 家族の介護のため          |
| 3 給与・報酬が少なかったから        | 17 家族が転勤したから         |
| 4 労働時間が長かった・休暇が少なかったから | 18 育児休業がとりにくかったから    |
| 5 独立・起業のため             | 19 会社から出向・転籍を命ぜられたから |
| 6 通勤時間が長かったから          | 20 希望退職に応じたから        |
| 7 転勤が多かったから            | 21 倒産したから            |
| 8 一時的・不安定な仕事だったから      | 22 解雇されたから           |
| 9 人間関係がうまくいかなかったから     | 23 契約期間が満了したから       |
| 10 会社の経営方針に不満を感じたから    | 24 初めから短期のつもりだったから   |
| 11 事業又は会社の将来に不安を感じたから  | 25 新しい仕事がみつかったから     |
| 12 結婚のため               | 26 勉強のため             |
| 13 出産・育児のため            | 27 その他( )            |
| 14 不妊治療との両立ができなかったから   |                      |

主ものの番号記入欄

引き続き次頁以降の該当する項目に記入をお願いいたします。

現在、会社等にお勤めの方(休業中、アルバイト・パート等も含む)のみお答えください。

問12 あなたのお勤めの会社等には、以下のような、仕事と子育ての両立のため及び仕事と介護の両立のための制度で、あなたの就業形態で利用可能な制度はありますか。それぞれの制度について、あてはまる番号1つに○をつけてください。

制度の種類	① あなたの就業形態で利用可能な次の制度はありますか。	①で「ある」とお答えになった制度についてお答えください。			④ 現在または今後、育児のために制度を利用したいと思いますか。
		② その制度を利用した場合の給与	③ あなたが利用するにあたっての雰囲気はどうですか。		
仕事と子育ての両立のため	(1) 育児休業制度	1 ある → 2 ない 3 わからない	1 有給 → 2 無給 3 わからない	1 利用しやすい雰囲気がある 2 利用しにくい雰囲気がある 3 どちらともいえない	1 思う 2 思わない 3 現在利用している 4 わからない
	(2) 短時間勤務制度	1 ある → 2 ない 3 わからない		1 利用しやすい雰囲気がある 2 利用しにくい雰囲気がある 3 どちらともいえない	1 思う 2 思わない 3 現在利用している 4 わからない
	(3) (1)、(2)以外の育児のための勤務時間の短縮等 〔フレックスタイム制、始業・終業時刻の繰上げ・繰下げ、所定外労働(残業)の免除〕	1 ある → 2 ない 3 わからない		1 利用しやすい雰囲気がある 2 利用しにくい雰囲気がある 3 どちらともいえない	1 思う 2 思わない 3 現在利用している 4 わからない
仕事と介護の両立のため	(1) 介護休業制度	1 ある → 2 ない 3 わからない	1 有給 → 2 無給 3 わからない	1 利用しやすい雰囲気がある 2 利用しにくい雰囲気がある 3 どちらともいえない	1 思う 2 思わない 3 この1年間(※2)に利用経験がある 4 わからない
	(2) 介護のための所定労働時間の短縮等の措置(※1)	1 ある → 2 ない 3 わからない		1 利用しやすい雰囲気がある 2 利用しにくい雰囲気がある 3 どちらともいえない	1 思う 2 思わない 3 この1年間(※2)に利用経験がある 4 わからない

注：複数の仕事についている場合は、一番長い時間している仕事についてお答えください。

※1 介護のための所定労働時間の短縮等の措置とは、介護のために利用可能な以下のいずれかの制度を指します。  
所定労働時間を短縮する制度、フレックスタイム制、始業・終業時刻の繰上げ・繰下げ、労働者が利用する介護サービスの費用の助成その他これに準ずる制度。

※2 この1年間とは「令和5年11月～令和6年10月」までの期間を指します。

お子さんのいる方のみお答えください。

問13 あなたはこの1年間（令和5年11月～令和6年10月）に、次の制度を利用しましたか。  
それぞれの制度について、あてはまる番号1つに○をつけてください。また、育児休業制度の利用ありの場合は、取得した期間（現在取得中の場合は予定期間）を記入してください。

制度の種類	利用の有無	育児休業取得期間（令和5年11月～令和6年10月の間）※									
		平成 令和					年	月	～	令和	年
(1) 育児休業制度	1 利用あり 2 利用なし										
(2) 育児のための短時間勤務制度	1 利用あり 2 利用なし										
(3) (1)、(2)以外の育児のための勤務時間の短縮等	1 利用あり 2 利用なし										

※育児休業取得期間は、育児休業の開始から終了の期間が令和5年11月～令和6年10月にかかる場合に、実際の取得期間をすべて記入してください。

(記入例) 育児休業取得期間が令和5年7月から令和6年12月までの場合、令和5年7月～令和6年12月となります。

注：1) 複数の仕事についている場合は、一番長い時間している仕事についてお答えください。

2) (3)の内容は、この頁の問12の(3)と同様です。

すべての方がお答えください。

問14 あなたはこの1年間（令和5年11月～令和6年10月）に、次の出来事がありましたか。  
あてはまる番号すべてに○をつけて、その年月を記入してください。  
また、それぞれの学校の種類についても、あてはまる番号1つに○をつけてください。

1 卒業した--->令和	<input type="text"/> 年	<input type="text"/> 月	→	1 高校 2 専門学校	3 短大・高専 4 大学	5 大学院 6 その他
2 中退した--->令和	<input type="text"/> 年	<input type="text"/> 月	→	1 高校 2 専門学校	3 短大・高専 4 大学	5 大学院 6 その他
3 入学した--->令和	<input type="text"/> 年	<input type="text"/> 月	→	1 高校 2 専門学校	3 短大・高専 4 大学	5 大学院 6 その他
4 上記1～3のようなことはなかった						

問15 あなたには、11月現在、配偶者はいますか。  
なお、「配偶者」には、事実上夫婦として生活しているが、婚姻届を提出していない場合も含みます。  
(以下の質問についても同様です。)

1 いる ---> 現在、配偶者と同居していますか。	1 同居している 2 同居していない	問17へお進みください
2 いない ---> 現在、「交際相手」はいますか。	1 いる 2 いない	問16へお進みください

問16 今後、結婚したいと思いますか。あてはまる番号1つに○をつけてください。

1 絶対したい
2 なるべくしたい
3 どちらとも言えない
4 あまりしたくない
5 絶対したくない

→ 次頁の問18へお進みください

問17 下記(1)～(3)の事項について、夫妻のいずれが責任をもつ家庭を築きたいと思いますか。それぞれあてはまる番号1つに○をつけてください。

	夫が主として 責任をもつ家庭	妻が主として 責任をもつ家庭	夫妻いずれも同様に 責任をもつ家庭	わからない
(1) 世帯の収入	1	2	3	4
(2) 家事	1	2	3	4
(3) 育児	1	2	3	4

引き続き次頁以降の該当する項目に記入をお願いいたします。

すべての方がお答えください。

問18 この1年間（令和5年11月～令和6年10月）に、次のような出来事はありましたか。

あてはまる番号すべてに○をつけてください。

なお、結婚には、事実上夫婦として生活するようになった場合、離婚・死別には事実上夫婦として生活していた場合も含みます。

- 1 結婚した
- 2 离婚した
- 3 配偶者と死別した
- 4 上記1～3のようなことはなかった

配偶者の生年月

同居を開始した年月

1 昭和 [ ] 年 [ ] 月 生  
2 平成 [ ] 年 [ ] 月 生

1 平成 [ ] 年 [ ] 月  
2 令和 [ ] 年 [ ] 月

問19 今後、（すでにいらっしゃる場合は、さらに）何人のこどもをもちたいと考えていますか。

すでにいらっしゃるお子さんは含めずに記入してください。

（お子さんが欲しくない場合は、0人と記入してください。）

（さらに） [ ] 人

問20 あなたは1日の中で、家事、育児・こどもの世話に何時間くらい費やしていますか。平日と休日に分けてお答えください。

平日	[ ]	時間	[ ]	分	休日	[ ]	時間	[ ]	分
----	-----	----	-----	---	----	-----	----	-----	---

配偶者がいる方で、現在、配偶者が仕事についている方  
(休業中、アルバイト・パート等も含む)のみお答えください。

問21 あなたの配偶者が、今後出産する場合に、出産した後も配偶者が現在の仕事を続けることを希望しますか。あてはまる番号1つに○をつけてください。（今後の出産を考えていない方は、「5 今後の配偶者の出産は考えていない」に○をつけてください。）

- 1 出産した後も  
続けてほしい
- 2 出産を機に  
やめてほしい
- 3 配偶者の意向を  
尊重したい
- 4 わからない
- 5 今後の配偶者の出産は  
考えていない

すべての方がお答えください。

問22 次の(ア)から(カ)の質問について、過去1か月の間はどのようにありましたか。6つの項目それぞれについてあてはまる番号1つに○をつけてください。

	いつも	たいてい	ときどき	少しだけ	まったくない
(ア) 神経過敏に感じましたか	1	2	3	4	5
(イ) 絶望的だと感じましたか	1	2	3	4	5
(ウ) そわそわ、落ち着かなく感じましたか	1	2	3	4	5
(エ) 気分が沈み込んで、何が起こっても気が晴れないように感じましたか	1	2	3	4	5
(オ) 何をするのも骨折りだと感じましたか	1	2	3	4	5
(カ) 自分は価値のない人間だと感じましたか	1	2	3	4	5

問23 現在のあなたの暮らしの状況を総合的にみて、どう感じていますか。あてはまる番号1つに○をつけてください。

- |         |            |            |
|---------|------------|------------|
| 1 大変苦しい | 3 普通       | 5 大変ゆとりがある |
| 2 やや苦しい | 4 ややゆとりがある |            |

問24 あなたの世帯で主に家計を支えているのはどなたですか。あてはまる番号1つに○をつけてください。

- |           |             |          |          |
|-----------|-------------|----------|----------|
| 1 あなた     | 4 あなたのきょうだい | 7 あなたの母親 | 10 その他の人 |
| 2 配偶者     | 5 配偶者のきょうだい | 8 配偶者の父親 | 11 わからない |
| 3 あなたと配偶者 | 6 あなたの父親    | 9 配偶者の母親 |          |

配偶者がこの調査に回答いただいている方

今回の調査はすべて終了です。

配偶者がこの調査に回答いただいているない方  
(平成24年11月～令和6年10月にご結婚された方)、配偶者がいない方

引き続き問25より該当する  
項目に記入をお願いいたします。

問25 11月現在、同居している方は何人ですか。ご家族については、建物が別であっても、同一敷地内に住んでいる場合には、同居に含めてください。

人 (ご本人は含みません)

問26 あなた及びあなたの配偶者のご両親と同居していますか。建物が別であっても、同一敷地内に住んでいる場合には、同居に含めてください。(配偶者がいない方は、(1)、(2)のみお答えください。)

(1) あなたの父親	1 同居	2 別居 (自宅からの距離_____分)	3 死別
(2) あなたの母親	1 同居	2 別居 (自宅からの距離_____分)	3 死別
(3) 配偶者の父親	1 同居	2 別居 (自宅からの距離_____分)	3 死別
(4) 配偶者の母親	1 同居	2 別居 (自宅からの距離_____分)	3 死別

注：自宅からの距離は、よく利用する交通手段での移動時間を分単位に換算してご記入ください。

引き続き次頁以降の該当する項目に記入をお願いいたします。

問27 この1年間（令和5年11月～令和6年10月）に転居、又は住居の増改築をしましたか。  
なお、転居には、住所変更を伴わない一時的な滞在（出産のために実家に帰るなど）は含みません。

1 した	2 していない	→ 問28（または問29）へお進みください
------	---------	-----------------------

補問27-1 現在のお住まいの状況について、あてはまる番号1つに○をつけて、居住室数をお答えください。

住居の種類	住居の床面積 〔※玄関・台所・便所・浴室などを含んだ住居全ての床面積の合計〕 〔※畳2畳分=約3.3m <sup>2</sup> 〕	居住室数 〔※玄関・台所・便所・浴室・廊下などは除きます。〕 〔※ダイニングキッチンは含めます。〕
		室
1 持ち家	1 25m <sup>2</sup> 未満	
2 民間賃貸住宅	2 25～50m <sup>2</sup> 未満	
3 社宅・公務員住宅等の給与住宅	3 50～75m <sup>2</sup> 未満	
4 都市再生機構・公社等の公営賃貸住宅	4 75～100m <sup>2</sup> 未満	
5 借間・その他	5 100～150m <sup>2</sup> 未満	
	6 150～200m <sup>2</sup> 未満	
	7 200m <sup>2</sup> 以上	

配偶者がいない方で、親御さんと同居している方のみお答えください。

問28 あなたは生活費を家計に繰り入れていますか。あてはまる番号1つに○をつけてください。入れている場合は、毎月の平均額を記入してください。

1 入れていません	2 入れている	万円(99万円以上の場合は「99」と記入してください)
-----------	---------	-----------------------------

すべての方がお答えください。

問29 あなた（現在、配偶者がいる場合にはあなた及び配偶者）の、令和5年1年間に得た所得（働いて得た所得（税込み）とその他の所得の合計金額）について、それぞれあてはまる番号1つに○をつけてください。配偶者がいない場合には、「(1) あなたの所得」のみお答えください。

		令和5年1年間の所得					
(1) あなたの 所得	1 所得なし	7 250～299万円	13 600～ 699万円				
	2 50万円未満	8 300～349万円	14 700～ 799万円				
	3 50～ 99万円	9 350～399万円	15 800～ 899万円				
	4 100～149万円	10 400～449万円	16 900～ 999万円				
	5 150～199万円	11 450～499万円	17 1000～1499万円				
	6 200～249万円	12 500～599万円	18 1500万円以上				
(2) 配偶者の 所得	1 所得なし	7 250～299万円	13 600～ 699万円				
	2 50万円未満	8 300～349万円	14 700～ 799万円				
	3 50～ 99万円	9 350～399万円	15 800～ 899万円				
	4 100～149万円	10 400～449万円	16 900～ 999万円				
	5 150～199万円	11 450～499万円	17 1000～1499万円				
	6 200～249万円	12 500～599万円	18 1500万円以上				

注：1) 1万円未満は四捨五入してください。

2) わからない場合は家族の方と相談してお答えください。

3) その他の所得には、親からの仕送り、家賃・地代等の財産収入、利子・配当金、児童手当、雇用保険からの育児休業給付等の社会保障給付金などを含みます。

問30 あなた（現在、同居している配偶者がいる場合にはあなた及び配偶者）が、令和6年10月の1か月間に支出した額を記入してください。配偶者がいない場合や配偶者が別居している場合には、あなたご自身の支出について記入してください。

なお、親や兄弟など他の家族と生計を同一にしているため、他のご家族の支出と区別することが困難な場合には、**世帯全体**（あなたの親や兄弟などの支出を含む）の支出を記入してください。

令和6年10月の1か月間の支出										
(1) 支出額 ((2)、(3)を含む)	<table border="1"><tr><td></td><td></td><td></td><td></td></tr></table> 万 <table border="1"><tr><td></td></tr></table> 千円									
(2) うち、お子さんの保育料  小学校入学前のお子さんについて、保育所、認定こども園、ベビーシッター等の保育サービスを利用した場合に支払った費用	1 あり ↓ 金額 <table border="1"><tr><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td></tr></table> 万 <table border="1"><tr><td></td></tr></table> 千円									
(3) うち、お子さんの教育費  幼稚園、放課後児童(学童)クラブ、学校教育費、参考書等の購入費、家庭教師、通信教育、学習塾、水泳教室、音楽教室等に支払った費用	2 なし  1 あり ↓ 金額 <table border="1"><tr><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td></tr></table> 万 <table border="1"><tr><td></td></tr></table> 千円									
(4) 親や兄弟など他の家族の支出との区別	1 できる 2 できない									

注：1) 支出には、税金、社会保険料、事業上の支払い、貯蓄、借金、住宅ローンの返済、掛け捨て型以外の生命保険料・損害保険料は含めませんが、耐久消費財の購入、冠婚葬祭の費用は含めます。

2) 千円未満は四捨五入してください。

引き続き次頁以降の該当する項目に記入をお願いいたします。

## 問31 お子さんはいますか。

1 いる	2 いない	→ 次頁へお進みください
------	-------	--------------

補問31-1 お子さんについて、年齢の高い順に記入してください。（8人以上お子さんがいらっしゃる場合は、余白にご記入ください。）

	お子さん の性別	お子さんの出生年月			同居居 の別	(同居して いる小学生の お子さんについて) 現在の放課後児童(学童) クラブの利用の有無
		1 昭和 2 平成 3 令和	年	月		
1	1 男 2 女	1 昭和 2 平成 3 令和	年	月	1 同居 2 別居	1 あり 2 なし
2	1 男 2 女	1 昭和 2 平成 3 令和	年	月	1 同居 2 別居	1 あり 2 なし
3	1 男 2 女	1 昭和 2 平成 3 令和	年	月	1 同居 2 別居	1 あり 2 なし
4	1 男 2 女	1 昭和 2 平成 3 令和	年	月	1 同居 2 別居	1 あり 2 なし
5	1 男 2 女	1 昭和 2 平成 3 令和	年	月	1 同居 2 別居	1 あり 2 なし
6	1 男 2 女	1 昭和 2 平成 3 令和	年	月	1 同居 2 別居	1 あり 2 なし
7	1 男 2 女	1 昭和 2 平成 3 令和	年	月	1 同居 2 別居	1 あり 2 なし

小学校入学前の同居しているお子さんがいらっしゃる方のみお答えください。

補問31-2 現在、利用している保育サービス等について、あてはまる番号すべてに○をつけてください。

- |                                  |                  |
|----------------------------------|------------------|
| 1 認可保育所（園）、小規模保育                 | 6 幼稚園が行っている預かり保育 |
| 2 事業所内託児施設 <sup>(注)</sup>        | 7 幼稚園（預かり保育を除く）  |
| 3 認可外保育施設（事業所内託児施設を除く）           | 8 認定こども園         |
| 4 居宅訪問型保育・ベビーシッター、<br>家庭的保育・保育ママ | 9 利用していない        |
| 5 ファミリー・サポート・センター                |                  |

注：あなた（現在、配偶者がいる場合には、あなたや配偶者）が会社等にお勤めの場合、その会社等に設置されている託児施設です。

補問31-3 小学校入学前のお子さんを、平日の日中に世話をしているご家族等はどなたですか。

あてはまる番号すべてに○をつけてください。

- |         |                                 |
|---------|---------------------------------|
| 1 あなた   | 6 配偶者の母                         |
| 2 配偶者   | 7 その他の家族・親族                     |
| 3 あなたの父 | 8 その他（友人・知人等）                   |
| 4 あなたの母 | 9 なし（保育サービス等の利用のみの場合はこちらに含まれます） |
| 5 配偶者の父 |                                 |

補問31-4 現在、利用を希望しているが利用できない保育サービス等はありますか。ある場合は、  
利用を希望するものすべてに○をつけてください。

- |                                  |                  |
|----------------------------------|------------------|
| 1 認可保育所（園）、小規模保育                 | 6 幼稚園が行っている預かり保育 |
| 2 事業所内託児施設 <sup>(注)</sup>        | 7 幼稚園（預かり保育を除く）  |
| 3 認可外保育施設（事業所内託児施設を除く）           | 8 認定こども園         |
| 4 居宅訪問型保育・ベビーシッター、<br>家庭的保育・保育ママ | 9 特にない           |
| 5 ファミリー・サポート・センター                |                  |

注：あなた（現在、配偶者がいる場合には、あなたや配偶者）が会社等にお勤めの場合、その会社等に設置されている託児施設です。

配偶者(妻)の状況 (配偶者がいない方は回答終了です。)

配偶者(妻)がこの調査に回答されていない方(平成24年11月～令和6年10月にご結婚された方)は、配偶者(妻)の方の状況をお答えください。

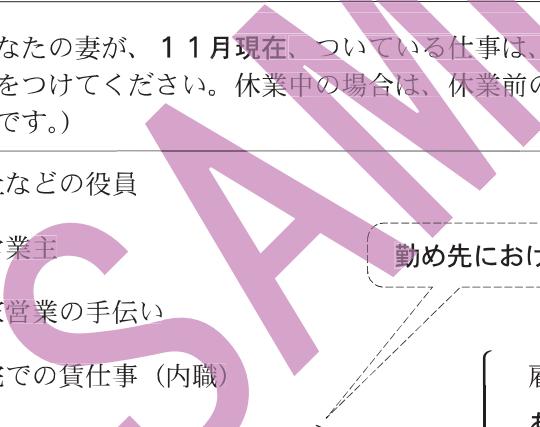
**配一問1** あなたの妻は、11月現在、所得を伴う仕事(学生アルバイトも含む)についていますか。あてはまる番号1つに○をつけてください。所得を伴う仕事には、家業(農業を含む)の手伝いや内職も含みます。

- 1 仕事についている ----- ➔ 配一問2へお進みください
- 2 仕事についているが、休業中(育児休業、介護休業など)である-----
- 3 仕事についていない
  - 1 家事に従事している ➔ 15頁の配一問10へお進みください
  - 2 通学している
  - 3 その他

**配一問2** あなたの妻は、11月現在、複数の仕事(休業中の仕事も含む)についていますか。あてはまる番号1つに○をつけてください。

- 1 複数の仕事についている ➔ 配一問3から配一問6までは、一番長い時間している仕事についてお答えください
- 2 ひとつの仕事にのみついている

**配一問3** あなたの妻が、11月現在、ついている仕事は、どのような形態ですか。あてはまる番号1つに○をつけてください。休業中の場合は、休業前の状況をもとにお答えください。(配一問6まで同様です。)

- |   |                       |
|---|-----------------------|
| <ul style="list-style-type: none"> <li>1 会社などの役員</li> <li>2 自営業主</li> <li>3 自家営業の手伝い</li> <li>4 自宅での賃仕事(内職)</li> <li>5 正規の職員・従業員</li> <li>6 アルバイト</li> <li>7 パート</li> <li>8 労働者派遣事業所の派遣社員</li> <li>9 契約社員</li> <li>10嘱託</li> <li>11その他</li> </ul> | 勤め先における呼称を基準にお答えください。 |
|---|-----------------------|
- 
- |  |   |
|--|---|
| <div style="text-align: right; margin-bottom: 10px;">  </div> | 雇用保険(失業保険)に加入していますか。<br>あてはまる番号 <u>1つ</u> に○をつけてください。 |
|--|---|
- 1 している
  - 2 していない
  - 3 わからない
- 
- |  |  |
|--|--|
|  | 雇用契約は有期ですか、無期ですか。<br>あてはまる番号 <u>1つ</u> に○をつけてください。 |
|--|--|
- 1 無期(契約期間の定めがない)
  - 2 有期(契約期間が1年超)
  - 3 有期(契約期間が1年以下)
  - 4 わからない

引き続き次頁以降の該当する項目に記入をお願いいたします。

配一問4 あなたの妻の勤め先の従業者の数（勤め先・業主などの企業全体）はどのくらいですか。  
あてはまる番号1つに○をつけてください。

- |          |            |              |
|----------|------------|--------------|
| 1 1～4人   | 4 100～299人 | 7 1000～4999人 |
| 2 5～29人  | 5 300～499人 | 8 5000人以上    |
| 3 30～99人 | 6 500～999人 | 9 官公庁        |

配一問5 あなたの妻が**11月現在**ついているのはどのような職業ですか。あてはまる番号1つに○をつけてください。

- |              |           |                 |
|--------------|-----------|-----------------|
| 1 管理的な仕事     | 5 サービスの仕事 | 9 輸送・機械運転の仕事    |
| 2 専門的・技術的な仕事 | 6 保安の仕事   | 10 建設・採掘の仕事     |
| 3 事務の仕事      | 7 農林漁業の仕事 | 11 運搬・清掃・包装等の仕事 |
| 4 販売の仕事      | 8 生産工程の仕事 | 12 分類不能の職業      |

配一問6 あなたの妻の**11月現在**のお勤め先は、1年前（令和5年11月1日）と同じですか。

1 同じ -----> 配一問7へお進みください

2 違う（1年前に仕事についていなかった方も含みます）

配一補問6-1 あなたの妻が**11月現在**の勤め先に勤め始めた時期、または事業を開始した時期はいつですか。

- |        |                        |
|--------|------------------------|
| 1 令和5年 | <input type="text"/> 月 |
| 2 令和6年 | <input type="text"/> 月 |

配一問7 あなたの妻には、**令和6年10月の1か月間に**働いて得た所得はありましたか。あてはまる番号1つに○をつけ、所得がある場合は、この1か月間の所得額（税込み）を記入してください。  
複数の仕事による所得がある場合は、それらを合算のうえ記入してください。

令和6年10月の1か月間に働いて得た所得		
1 あり	金額	<input type="text"/> 万 <input type="text"/> 千円
2 なし		

注：1) 千円未満は四捨五入してください。

2) わからない場合は家族の方と相談してお答えください。

配一問8 あなたの妻の就業時間等についてお答えください。勤務日数と就業時間については、**複数の仕事**についている場合、それらを合計のうえ記入してください。

なお、平均的な平日の帰宅時間は、平日の日中に就業されている方のみ、出勤日の平均を24時間表示（10:00PMは22:00）でご記入ください。

1週間の勤務日数	通常 <input type="text"/> 日	平均的な1週間の就業時間 <input type="text"/> <input type="text"/> 時間
1日の片道の平均通勤時間	<input type="text"/> 時間	<input type="text"/> 分 平均的な平日の帰宅時間 <input type="text"/> : <input type="text"/>
(例：10:00PM→22:00)		

注：1) 就業時間は、ふだんの**1週間の就業時間**を記入してください。また、ふだん残業している場合は、**残業時間も含めて**記入してください。

(記入例：1日8時間、週5日働いた場合は、勤務日数**5日**、就業時間**40時間**となります。)

2) 通勤時間は、日によって異なる場合は、それらを平均した1日当たりの片道通勤時間を記入してください。

配一問9 あなたの妻は、11月現在、学業のために学校に通っていますか。通っている場合は学業と仕事のどちらが主ですか。あてはまる番号1つに○をつけてください。

通っている

- 1 学業が主である
- 2 仕事が主である
- 3 通っていない

配一問10 あなたの妻は、現在、妊娠していますか。

1 している

2 していない・わからない

配一問11 あなたの妻は1日の中で、家事、育児・子どもの世話に何時間くらい費やしていますか。平日と休日に分けてお答えください。

平日	<input type="text"/> 時間	<input type="text"/> 分	休日	<input type="text"/> 時間	<input type="text"/> 分
----	-------------------------	------------------------	----	-------------------------	------------------------

この1年間（令和5年11月～令和6年10月）に、あなたが結婚した場合又はあなたの妻に次の新しい出来事があった場合のみお答えください。

配一問12 あなたの妻が最後に卒業（または中退）された、あるいは在学中の学校はどれですか。あてはまる番号1つに○をつけてください。また、卒業・中退・在学中のうちあてはまる番号1つに○をつけ、在学中でない方は、卒業（または中退）された年月を記入してください。

1 中学校	5 大学	1 卒業	卒業（または中退）された年月
2 高校	6 大学院	2 中退	1 昭和
3 専門学校	7 その他	3 在学中（休学等を含む）	2 平成 <input type="text"/> 年 <input type="text"/> 月
4 短大・高専			3 令和

お子さんのいる方のみお答えください。

配一問13 あなたの妻はこの1年間（令和5年11月～令和6年10月）に、次の制度を利用しましたか。それぞれの制度について、あてはまる番号1つに○をつけてください。また、育児休業制度の利用ありの場合は、取得した期間（現在取得中の場合は予定期間）を記入してください。

制度の種類	利用の有無	育児休業取得期間（令和5年11月～令和6年10月の間）※
(1) 育児休業制度	1 利用あり 2 利用なし	平成 <input type="text"/> 年 <input type="text"/> 月～令和 <input type="text"/> 年 <input type="text"/> 月
(2) 育児のための短時間勤務制度	1 利用あり 2 利用なし	※育児休業取得期間は、育児休業の開始から終了の期間が令和5年11月～令和6年10月にかかる場合に、実際の取得期間をすべて記入してください。
(3) (1)、(2)以外の育児のための勤務時間の短縮等	1 利用あり 2 利用なし	(記入例) 育児休業取得期間が令和5年7月から令和6年12月までの場合、令和5年7月～令和6年12月となります。

注：1) 複数の仕事についている場合は、一番長い時間している仕事についてお答えください。  
2) (3)の内容は、6頁の問12の(3)と同様です。

最後に、この調査に関して何でも結構ですので、感想など自由にご記入ください。

---

---

---

---

---

たいへんお忙しい中、長時間にわたりご協力いただきまして、  
ありがとうございました。

この調査の結果は、まとまり次第皆さまのもとにお届けします。

少子化、就業、社会保障など、皆さんにとって身近な課題に取り組んでいくための重要な基礎資料とさせていただきますので、今後ともご協力いただきますようお願い申し上げます。



政府統計

このマークは、統計法に基づく国  
の統計調査であることを示し、提  
出いただいた調査票情報の秘密の  
保護に万全を期すことをお約束す  
るもので。

21世紀出生児縦断調査\_調査項目一覧

\*新規項目は☆マーク

【家族の状況】		第1回	第2回	第3回	第4回	第5回	第6回	第7回	第8回	第9回	第10回	第11回	第12回	第13回	第14回	第15回
		月齢6か月	1歳半	2歳半	3歳半	4歳半	5歳半	7歳 1年生	8歳 2年生	9歳 3年生	10歳 4年生	11歳 5年生	12歳 6年生	13歳 中学1年生	14歳 中学2年生	15歳 中学3年生
		H13	H22	H13	H22	H13	H22	H13	H22	H13	H22	H13	H22	H13	H22	H13
同居家族		★	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
兄弟姉妹の出生年月		★	○	○	○(全員)	○	○									
末子年齢		★	○	○	○(全員)	○	○								○	○
ふだんの保育者		★	○	○	○	○	○									
平日の日中の主な保育者		★	○	○	○	○	○									
別居の祖父母との行き来		★														
離別・死別の状況					★											
単身赴任		★	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
祖父母及び近所の人の育児支援							★	○	○							
【住環境の状況】																
住居の形態(8回は所有状況も)				★				○								
住環境				★				○								
ペット					★											
引っ越し、増改築の状況	H13	★						★								
	H22							★								

	第1回	第2回	第3回	第4回	第5回	第6回	第7回	第8回	第9回	第10回	第11回		第12回		第13回		第14回		第15回		
											月齢6か月	1歳半	2歳半	3歳半	4歳半	5歳半	7歳 1年生	8歳 2年生	9歳 3年生	10歳 4年生	11歳 5年生
子ども部屋の状況	H13						★				○										
	H22						★				○										
住まいの広さ(感じ方)	H13	★																			
	H22																				
【子どもの食事】																					
授乳の状況	H13	★																			
	H22	★																			
おやつ	H13			★																	
	H22			★																	
食事のようす(心配なこと)	H13			★	○																
	H22			★	○																
食事のようす(食べる・食べない)	H13					★					○	○	(朝食食べない理由)	○	(朝食食べない理由)	○	(朝食食べない理由)	○	(朝食食べない理由)	○	(朝食食べない理由)
	H22					★					○	○	(朝食食べない理由)	○	(朝食食べない理由)	○	(朝食食べない理由)	○	(朝食食べない理由)	○	(朝食食べない理由)
食事のようす(食べる時の状況)	H13					★															
	H22					★															
食事の時間	H13					★ (朝食、昼食、おやつ、夕食)					○ (朝食、夕食)	○ (朝食、夕食)									
	H22					★ (朝食、昼食、おやつ、夕食)					○ (朝食、夕食)	○ (朝食、夕食)									
食事で気をつけてること	H13		★				○														
	H22		★				○														
食事のマナー	H13					★															
	H22					★															
朝食・夕食の取り方(誰と食べる)	H13					★ ひとりで食べる		○	○	○	○	○ (夕食のみ)	○ (夕食のみ)								
	H22					★		○	○	○	○	○ (夕食のみ)	○ (夕食のみ)								
食事の内容	H13						★ (夕食の内容)		○ (夕食の内容)	○ (夕食の内容)	○ (夕食の内容)	○ (朝食のバランス)									
	H22						★ (夕食の内容)		○ (夕食の内容)	○ (夕食の内容)	○ (夕食の内容)	○ (朝食のバランス)									

		第1回	第2回	第3回	第4回	第5回	第6回	第7回	第8回	第9回	第10回	第11回		第12回		第13回		第14回		第15回	
		月齢6か月	1歳半	2歳半	3歳半	4歳半	5歳半	7歳 1年生	8歳 2年生	9歳 3年生	10歳 4年生	11歳 5年生	12歳 6年生	13歳 中学1年生	14歳 中学2年生	15歳 中学3年生					
間食	H13											○		○		○		○		○	
	H22											○		○		○		○		○	
【子どもの生活時間】																					
起床・就寝時間(昼寝) 5回は通園日、6回からは平日、休日別	H13		★ (就寝)	○ (起床、就寝、 星夜 有無)	○ (起床、 就寝)	○ (記述式の起 床、就寝、 星夜 時間)	○ (起床、 就寝)	○ (起床、 就寝)	○ (起床、 就寝)	○ (起床、 就寝)	○ (起床、 就寝)		○ (起床、 就寝)		○ (起床、 就寝)		○ (起床、 就寝)		○ (起床、 就寝)		
	H22		★ (就寝)	○ (起床、就寝、 星夜 有無)	○ (起床、 就寝)	○ (記述式の起 床、就寝、 星夜 時間)	○ (起床、 就寝)	○ (起床、 就寝)	○ (起床、 就寝)	○ (起床、 就寝)	○ (起床、 就寝)		○ (起床、 就寝)		○ (起床、 就寝)		○ (起床、 就寝)		○ (起床、 就寝)		
お昼寝	H13		★																		
	H22																				
1日の生活時間(入浴時間)	H13					★															
	H22					★															
【通学等のようす】																					
通学手段、方法	H13							★													
	H22							★													
通学時間	H13								★												
	H22							★													
下校の状況(誰と)	H13											★									
	H22											★									
【学校生活のようす】																					
学校のたのしみにしていること等(子ども)	H13							★	○	○	○	○	○	○	○						
	H22							★	○	○	○	○	○	○	○						
学校との関わり(親)	H13							★	○			○									
	H22							★	○			○									
好きな教科	H13											★									
	H22											★									
通学する学校(国立、公立、私立)	H13														★						
	H22														★						
学校生活の満足度	H13														★		○	○			
	H22														★		○	○			
部活動の満足度	H13														★		○	○			
	H22														★		○	○			

		第1回	第2回	第3回	第4回	第5回	第6回	第7回	第8回	第9回	第10回	第11回	第12回	第13回	第14回	第15回
		月齢6か月	1歳半	2歳半	3歳半	4歳半	5歳半	7歳 1年生	8歳 2年生	9歳 3年生	10歳 4年生	11歳 5年生	12歳 6年生	13歳 中学1年生	14歳 中学2年生	15歳 中学3年生
【放課後のようす】																
過ごし方(誰と、どこで)		H13														
		H22						★ (過ごす場所 の選択肢少な い)	○	○	○	○				
ひとりで過ごしている時間		H13						★	○	○	○					
		H22						★	○	○	○					
【子どもの遊び】																
遊び相手		H13	★	○		○	○									
		H22	★	○		○	○									
遊びで意識していること(親)		H13			★											
		H22			★											
ふだんの遊び(各回内容が違う)		H13	★	○												
		H22	★	○												
ふだんの遊び(特に好きな遊び)		H13		★												
		H22		★												
遊び場所		H13		★			○	○								
		H22		★			○	○								
年齢の近い遊び友だち		H13		★			○	○								
		H22		★			○	○								
遊びで気にかかること(親)		H13				★										
		H22				★										
遊ぶ人数(放課後、休日)		H13					★	○					○			
		H22					★	○					○			
【子どもの状況】																
性格		H13			★				○							
		H22			★				○							
子どもの将来像		H13														
		H22			★											
身長・体重、測定年月日(6回からは年月)		H13	★	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
		H22	★	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

	第1回	第2回	第3回	第4回	第5回	第6回	第7回	第8回	第9回	第10回	第11回		第12回		第13回		第14回		第15回		
											月齢6か月	1歳半	2歳半	3歳半	4歳半	5歳半	7歳 1年生	8歳 2年生	9歳 3年生	10歳 4年生	11歳 5年生
医師の診察を受けた病気・けが 入院した(している)病気・けが ※回によって選択肢に違いあり	H13		★	○	○	○	○	○	○	○	○						○				
	H22		★	○	○	○	○	○	○	○	○						○				
不慮の事故	H13		★																		
	H22		★																		
発達に関するここと(できること) ※回によって選択肢に違いあり	H13		★	○		○	○														
	H22		★	○		○	○														
おねしょ	H13					★															
	H22					★															
お手伝い	H13						★			○							○				
	H22						★			○							○				
健康に関して意識していること(親)	H13					★															
	H22					★															
親への接し方(アプローチ)	H13						★														
	H22						★														
子どもの行動(集団生活の適応)	H13						★														
	H22						★														
携帯電話の有無	H13								★		○						○		○		
	H22								★		○						○		○		
携帯電話を持たせた時期	H13								★		○										
	H22								★		○										
携帯電話を持たせた理由	H13								★		○										
	H22								★		○										
携帯電話によるメールのやりとり	H13																★		○		
	H22																★		○		
お小遣いの有無	H13									★							○		○	○	○
	H22									★							○		○	○	○
与え始めた時期	H13									★											
	H22									★											
月平均お小遣い金額	H13																★		○	○	○
	H22																★		○	○	○

		第1回	第2回	第3回	第4回	第5回	第6回	第7回	第8回	第9回	第10回	第11回	第12回	第13回	第14回	第15回
		月齢6か月	1歳半	2歳半	3歳半	4歳半	5歳半	7歳 1年生	8歳 2年生	9歳 3年生	10歳 4年生	11歳 5年生	12歳 6年生	13歳 中学1年生	14歳 中学2年生	15歳 中学3年生
子どもからの接し方(親子の会話など)	H13													★	○	○
	H22													★	○	○
子ども自身の悩みや不安、相談相手	H13													★	○	○
	H22													★	○	○
進路、結婚、子どもを持つ時期	H13													★	○	○
	H22													★	○	○
働きたい地域	H13															★
	H22															★
就きたい職業、就きたい理由、きっかけ	H13													★	○	○
	H22													★	○	○
【テレビ・ゲームの状況】																
テレビを見る時間(6回から平日・休日)	H13			★	○	○	○	○	○	○	○	○	○			
	H22			★	○	○	○	○	○	○	○	○	○			
テレビの見方	H13						★									
	H22						★									
コンピュータゲームで遊ぶ時間(6回から平日・休日)	H13				★	○	○	○	○	○	○	○	○			
	H22				★	○	○	○	○	○	○	○	○			
コンピュータゲームをするときのようす(何人で等)	H13							★	○	○	○					
	H22							★	○	○	○					
【家庭学習等】																
家庭での教育(学習内容)	H13															
	H22				★	○	○									
1日の学習時間(学校以外)	H13							★	○	○	○	○	○	○ (平日、休日別)	○ (平日、休日別)	○ (平日、休日別)
	H22							★	○	○	○	○	○	○ (平日、休日別)	○ (平日、休日別)	○ (平日、休日別)
勉強について、親の関わり方(子の意欲)	H13							★	○	○	○	○	○			
	H22							★	○	○	○	○	○			
読書習慣	H13							★	○		○					
	H22							★	○		○				○	○
学習塾、家庭教師、通信教育	H13							★	○	○ (利用目的)	○ (日数、利用目的)	○ (日数、利用目的)	○ (日数、利用目的)	○ (日数、利用目的)	○ (日数、利用目的)	○ (日数、利用目的)
	H22							★	○	○ (利用目的)	○ (日数、利用目的)	○ (日数、利用目的)	○ (日数、利用目的)	○ (日数、利用目的)	○ (日数、利用目的)	○ (日数、利用目的)

		第1回	第2回	第3回	第4回	第5回	第6回	第7回	第8回	第9回	第10回	第11回	第12回	第13回	第14回	第15回
		月齢6か月	1歳半	2歳半	3歳半	4歳半	5歳半	7歳 1年生	8歳 2年生	9歳 3年生	10歳 4年生	11歳 5年生	12歳 6年生	13歳 中学1年生	14歳 中学2年生	15歳 中学3年生
【体験・習い事等】																
学校行事以外の体験	H13							★		○	○	○				
	H22							★		○	○	○				
習い事等の種類	H13			★	○	○	○	○	○	○	○	○				
	H22			★	○	○	○	○	○	○	○	○				
習い事等の日数	H13				★	○		○	○ (曜日)	○ (曜日)						
	H22				★	○	○	○	○	○						
子どもの希望の習い事	H13															
	H22				★	○	○									
【子育ての方針・子育て感】																
しつけの状況・お子さんの状態	H13				★				○							
	H22				★				○							
主にしつけをしている者	H13					★										
	H22					★										
悪いことをしたときの対応	H13					★										
	H22					★										
子どもとの接し方	H13						★ 母のみ									
	H22					★	○	○								
期待する子ども像	H13			★							○					
	H22			★							○					
子育てで意識して行っていること	H13	★														
	H22	★														
子どもを育てていてよかったです	H13	★	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○			
	H22	★	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○			
子育ての負担・悩み	H13	★	○	○	○	○	○	○ (複数選択、特に3つ)	○ (複数選択、特に3つ)	○	○	○	○	○	○	○
	H22	★	○	○	○	○	○	○ (複数選択、特に3つ)	○ (複数選択、特に3つ)	○	○	○	○	○	○	○
子育ての相談相手の種類	H13	★	○	○	○			○	○							
	H22	★	○	○	○			○	○							
子育ての相談相手の友人の数	H13							★								
	H22							★								

		第1回	第2回	第3回	第4回	第5回	第6回	第7回	第8回	第9回	第10回	第11回	第12回	第13回	第14回	第15回
		月齢6か月	1歳半	2歳半	3歳半	4歳半	5歳半	7歳 1年生	8歳 2年生	9歳 3年生	10歳 4年生	11歳 5年生	12歳 6年生	13歳 中学1年生	14歳 中学2年生	15歳 中学3年生
不安や負担を解消するために利用したいサービス	H13															
	H22	★	○	○												
希望する子どもの将来の職	H13													★	○	
	H22													★	○	
希望する子どもの進路	H13															★
	H22															★
【子育て費用】																
子育て費用	H13	★	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	H22	★	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
うち保育料・月謝	H13	★	○	○	○		○									
	H22	★	○	○	○	○	○									
うち学校の費用	H13						★	○		○		○	○	○	○	○
	H22						★	○	○	○	○	○	○	○	○	○
うち習い事の費用 (スポーツクラブ、学習塾等)	H13						★	○	(習い事と学 習塾が別にな る)							
	H22						★	○	(習い事と学 習塾が別にな る)							
最も多くかかった費用	H13			★												
	H22			★												
費用の負担感	H13					★										
	H22					★										
負担だと思うもの、特に負担だと思うもの (3つ)	H13					★										
	H22					★										
子ども手当の役立ち感	H13															
	H22	★														
【父母の状況】																
父母の学歴	H13			★												
	H22			★												
父母の家事・育児の分担状況	H13	★	○	○				○			○		○			
	H22	★	○	○				○			○		○			

	第1回	第2回	第3回	第4回	第5回	第6回	第7回	第8回	第9回	第10回	第11回		第12回		第13回		第14回		第15回		
											月齢6か月	1歳半	2歳半	3歳半	4歳半	5歳半	7歳 1年生	8歳 2年生	9歳 3年生	10歳 4年生	11歳 5年生
父母の食習慣	H13		★						○												
	H22		★																		
父母の喫煙状況(本人の受動喫煙)	H13	★				○			○								○	★ (受動 喫煙)	○ (受動 喫煙)		
	H22	★															○	★ (受動 喫煙)	○ (受動 喫煙)		
父母の就業状況(以下の項目別)																					
育児休業	H13	★																			
	H22	★																			
取得しない理由	H13	★																			
	H22	★																			
就業状況	H13	★	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	H22	★ (就業希望 あり)	○ (就業希望 あり)																		
企業規模・官公庁	H13	★ (常勤のみ)																			
	H22	★ (パート・アル バイト)																			
育児休業の取得状況	H13	★ (常勤のみ)																			
	H22	★ (パート・アル バイト)																			
仕事と家庭の両立支援制度	H13																				
	H22	★	○	○	○	○															
職業	H13		★	★																	
	H22		★																		
労働時間	H13	★	○	○	○	○		○			○					○		○			
	H22	★	○	○	○	○	○	○		○			○			○		○			
通勤時間	H13	★																			
	H22	★																			
働き方の変化	H13																				
	H22	★																			
生活スタイルの変化	H13																				
	H22	★																			
仕事をやめた理由	H13																				
	H22	★																			
帰宅時間	H13							★	○			○				○		○			
	H22							★	○	○					○		○				

	第1回	第2回	第3回	第4回	第5回	第6回	第7回	第8回	第9回	第10回	第11回		第12回		第13回		第14回		第15回					
											月齢6か月	1歳半	2歳半	3歳半	4歳半	5歳半	7歳 1年生	8歳 2年生	9歳 3年生	10歳 4年生	11歳 5年生	12歳 6年生	13歳 中学1年生	14歳 中学2年生
父母の収入	H13	★	○	○	○	○	○	○	○	○							○		○		○		○	
	H22	★	○	○	○	○	○	○	○	○							○		○		○		○	
子どもと一緒に過ごす時間	H13		★				○		○	○	○													
	H22		★	○	○	○	○	○	○	○														
父母の起床・就寝時間	H13										★ 母のみ													
	H22										★													
父の休日の過ごし方	H13				★																			
	H22				★																			
母の休日の過ごし方	H13																							
	H22				★																			
親の育児に関連する友人の有無	H13										★													
	H22										★													
<b>【保育サービス】</b>																								
保育サービスの利用状況	H13																							
	H22	★	○	○	○	○	○	○	○	○														
利用している保育サービス	H13										★ 通園													
	H22	★	○	○	○	○	○	○	○	○														
保育サービスの利用日数・時間	H13										★ 通園													
	H22		★	○	○	○	○	○	○	○														
利用したかった保育サービス	H13																							
	H22	★	○	○	○	○	○	○	○	○														
利用していない理由	H13																							
	H22	★	○	○	○	○	○	○	○	○														
利用したい保育サービス	H13																							
	H22	★	○	○	○	○	○	○	○	○														

21世紀成年者縦断調査(平成14年成年者) 調査項目一覧

調査項目	H14	H15	H16	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	見直し内容等
	1回	2回	3回	4回	5回	6回	7回	8回	9回	10回	11回	12回	13回	14回	
出生年月	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
健康状態	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
所得を伴う仕事の有無	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
複数の仕事の有無	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
1年前の仕事と同じか	—	—	—	—	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
就業形態	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
雇用保険加入の有無	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
雇用契約の期間	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	○	○	
企業規模・官公庁の別	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	6回～11回は1年前と違う仕事の場合のみ記入
職業	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
現在の仕事の開始時期	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	6回以降は1年前と違う仕事の場合のみ記入
1ヶ月間に働いて得た所得の有無	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	○	○	
1週間の就業時間	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
1週間の勤務日数	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
1日の通勤時間	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
平日の帰宅時間	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	○	○	12回より新規
通学が主か否か	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
現在の就業意欲	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
希望する就業形態	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
求職活動の有無	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
初職と現在の仕事の関係	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
初職から現在までについた仕事の就業期間	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
初職から現在までについた仕事の就業形態	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
1年間にやめた仕事の有無	—	—	○	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
この1年間に辞めた仕事の就業期間	—	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
1年前以降についた仕事の就業形態	—	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
1年前の仕事を辞めた理由	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
出産後の就業継続意欲	○	—	—	○	—	—	○	○	○	○	○	○	○	○	3年周期(1, 4, 7回)、8回から雇児局の要望により毎回把握
職場における仕事と子育て両立支援制度の有無	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
有給・無給の別	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
利用にあたっての雰囲気	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
職場における仕事と子育て両立支援制度の利用希望	—	—	—	—	—	—	—	○	○	○	○	○	○	○	8回から雇児局の要望により毎年把握
職場における仕事と子育て両立支援制度の利用の有無	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
育児休業取得期間	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
子どもの看護のための休暇取得の状況	—	○	○	○	○	○	○	—	—	—	—	—	—	—	
職業観	—	○	—	—	○	—	—	○	—	—	○	—	○	—	3年周期(2, 5, 8, 11, 13回)
学歴	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
入学・卒業・中退の有無、年月	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	11回(配偶者票)に学歴を加える 3回以降は新規のみ
配偶者の有無	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
配偶者との同別居	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
交際している異性の有無	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	○	○	12回より新規 12回より新規
今後1年間の結婚の予定の有無	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	○	○	
この1年間の婚姻関係の変化の有無	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
配偶者の出生年月	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	2回以降は「結婚した」のみ
同居を開始した年月	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
異性の恋人との同居	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
妊娠の有無	—	—	—	—	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	6回より新規
家事・育児時間	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
配偶者(夫)の家事・育児分担の有無	○	—	—	○	○	—	—	—	○	—	—	○	—	—	4年周期(1, 4, 5, 9, 12回) 4年周期(1, 5, 9, 12回)
妻の負担軽減感の程度	○	—	—	—	—	○	—	—	○	—	—	○	—	—	

調査項目	H14	H15	H16	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	見直し内容等
	1回	2回	3回	4回	5回	6回	7回	8回	9回	10回	11回	12回	13回	14回	
結婚意欲	○	—	—	○	○	—	○	—	○	○	—	—	—	○	3年周期 (1, 4, 5, 7, 9, 10, 14回)
結婚後の就業継続意欲	○	—	—	○	—	—	○	—	—	○	—	—	—	○	3年周期 (1, 4, 7, 10, 14回)
結婚と仕事に関する周囲の状況	○	—	—	○	—	—	○	—	—	○	—	—	—	○	3年周期 (1, 4, 7, 10, 14回)
結婚することに関する周囲の状況	—	—	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	7回のみ
家庭観	○	—	—	—	○	—	—	—	○	—	—	—	—	○	4年周期 (1, 5, 9, 14回)
子ども観	○	—	—	—	○	—	—	—	○	—	—	○	—	—	4年周期 (1, 5, 9, 12回)
子どもをもつ意欲	○	—	—	○	○	—	○	—	○	○	—	—	—	—	3年周期 (1, 4, 5, 7, 9, 10回)
希望子ども数	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
出産と仕事に関する周囲の状況	○	—	—	○	—	—	○	—	—	○	—	—	—	—	3年周期 (1, 4, 7, 10回)
子どもをもつことに関する周囲の状況	—	—	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	7回のみ
同居者の人数	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
親の生死、同別居	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
家計への繰り入れ	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	○	○	○	11回より新規
父親の年齢	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	○	○	—	—	11回、12回のみ
母親の年齢	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—	—	—	12回のみ
職場における仕事と介護の両立支援制度の有無	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	○	○	○	—
有給・無給の別	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	○	○	○	—
利用にあたっての雰囲気	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	○	○	○	○	11回より雇児局の要望により把握
職場における仕事と介護の両立支援制度の利用希望	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	○	○	○	—
介護者	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	○	○	○	—
1年間の転居の有無	—	—	—	—	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	5回より新規
住居の状況	—	—	—	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	6回以降は引越、増改築のみ (12回は全て)
子どもの有無	—	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
子どもの状況	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
未就学児の保育サービスの利用状況	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
未就学児の日中の世話人	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
保育サービスの潜在需要	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	○	○	○	○	11回より新規
子育て負担感	○	—	—	○	—	—	○	—	—	○	—	○	—	—	3年周期 (1, 4, 7, 10, 12回)
保育サービスの状況	—	—	—	—	—	○	○	○	○	○	—	—	—	—	—
過去1ヶ月の間のこころの状況	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	○	○	13回より新規
暮らしの状況	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	○	○	○	11回より新規
家計を主に支える者	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	○	○	○	11回より新規、11回は親と同居している独身のみ
所得の有無	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
働いて得た所得	○	○	○	○	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—	6回より「働いて得た所得」と「その他の所得」をまとめて総所得を把握
その他の所得	○	○	○	○	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—
所得額	—	—	—	—	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
児童手当の有無	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	—	—	11回は子ども手当
支出	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
保育料、教育費	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
子ども手当の受給の有無	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	9回のみ
役立ち感	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	9回のみ

## 21世紀成人者縦断調査（平成24年成人者） 調査項目一覧

調査項目	結婚	出生	就業	結婚	出生	就業	結婚	出生	就業	結婚	出生	就業	結婚
	H24 1回	H25 2回	H26 3回	H27 4回	H28 5回	H29 6回	H30 7回	R1 8回	R2 9回	R3 10回	R4 11回	R5 12回	R6 13回
出生年月	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
健康状態	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
所得を伴う仕事の有無	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
複数の仕事の有無	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
就業形態	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
雇用保険加入の有無	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
雇用契約の期間	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
企業規模・官公庁の別	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
職業	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
1年前の仕事と同じか	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
現在の仕事の開始時期	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
1ヶ月間に働いて得た所得の有無	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
1週間の勤務日数	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
1週間の就業時間	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
1日の通勤時間	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
平日の帰宅時間	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
通学が主か否か	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
現在の就業意欲	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
希望する就業形態	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
求職活動の有無	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
初職と現在の仕事の関係	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
初職から現在までについた仕事の就業期間	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
初職から現在までについた仕事の就業形態	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1年間にやめた仕事の有無	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
この1年間に辞めた仕事の就業期間	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
1年前以降についた仕事の就業形態	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
1年前の仕事を辞めた理由	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
出産後の就業継続意欲	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
職場における仕事と子育て両立支援制度の有無	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
有給・無給の別	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
利用にあたっての雰囲気	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
職場における仕事と子育て両立支援制度の利用希望	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

調査項目	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6
	1回	2回	3回	4回	5回	6回	7回	8回	9回	10回	11回	12回	13回
職場における仕事と介護の両立支援制度の有無	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
有給・無給の別	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
利用にあたっての雰囲気	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
職場における仕事と介護の両立支援制度の利用希望	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
職場における仕事と子育て両立支援制度の利用の有無	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
育児休業取得期間	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
職業観	—	—	○	—	—	○	—	—	○	—	—	○	—
学歴	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
入学・卒業・中退の有無、年月	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
この1年間の就業に関する活動の状況	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
配偶者の有無	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
配偶者との同別居	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
交際している異性の有無	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
今後1年間の結婚の予定の有無	—	○	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—
この1年間の婚姻関係の変化の有無	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
配偶者の出生年月	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
同居を開始した年月	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
妊娠の有無	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
結婚歴の有無	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
結婚意欲	○	—	—	○	—	—	○	—	—	○	—	—	○
結婚後の就業継続意欲	○	—	—	○	—	—	○	—	—	○	—	—	○
結婚と仕事に関する周囲の状況	○	—	—	○	—	—	○	—	—	○	—	—	○
配偶者（夫）の家事・育児分担の有無	—	○	—	—	○	—	—	○	—	—	○	—	—
妻の負担軽減感の程度	—	○	—	—	○	—	—	○	—	—	○	—	—
家庭観	○	—	—	○	—	—	○	—	—	○	—	—	○
子ども観	—	○	—	—	○	—	—	○	—	—	○	—	—
子どもをもつ意欲	○	—	—	—	○	—	—	○	—	—	○	—	—
希望子ど�数	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
出産と仕事に関する周囲の状況	○	—	—	—	○	—	—	○	—	—	○	—	—
家事・育児時間	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
同居者の人数	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
親の生死、同別居	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
家計への繰り入れ	—	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
介護者	○	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

調査項目	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6
	1回	2回	3回	4回	5回	6回	7回	8回	9回	10回	11回	12回	13回
1年間の転居の有無	—	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
住居の状況	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
子どもの有無	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
子どもの状況	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
未就学児の保育サービスの利用状況	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
未就学児の日中の世話人	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
保育サービスの潜在需要	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
子育て負担感	—	○	—	—	○	—	—	○	—	—	○	—	—
過去1ヶ月の間のこころの状況	—	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
暮らしの状況	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
家計を主に支える者	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
所得の有無	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
所得額	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
子ども手当の有無	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
支出	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
保育料、教育費	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○